

Cisco Webex Board をスタンドアロンデバイスとして使用する
ことも、Touch 10 から制御することもできます。

Webex Board を Touch 10 と共に使用すると、スタンドア
ロンとして使用するよりもより細かく制御できます。

このユーザガイドでは、デバイスを動作させるためのこれ
ら 2 つの方法について説明しています。



CE9.13

Cisco Webex Board

ユーザガイド

本ユーザガイドの内容

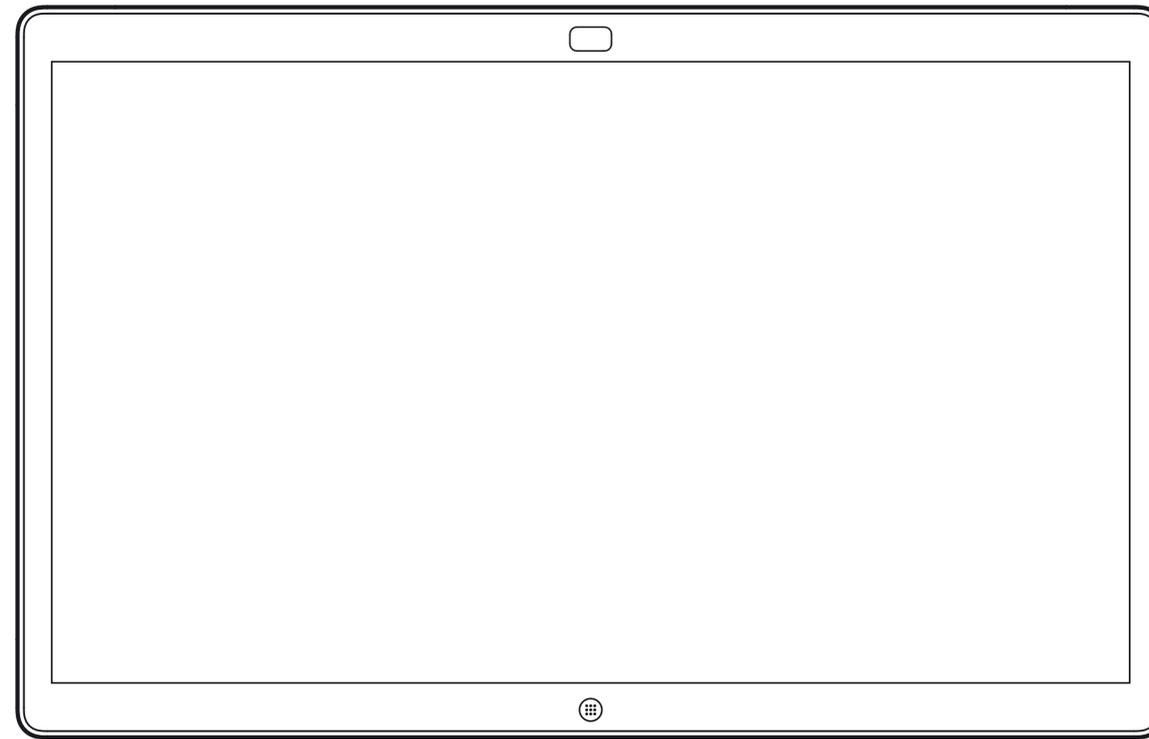
Extension Mobility		Webex Board でのコンテンツ共有	
自分のログイン情報を使用してログオンする	4	Webex Board をデジタルホワイトボードとして使用する	30
Touch 10 を使用したビデオ通話		通話でのコンテンツ共有	31
連絡先リストからのコールの発信	6	コール外でコンテンツを共有する	32
発信する前に連絡先を編集する	7	共有コンテンツに注釈を付ける	33
名前、番号、または IP アドレスを使用したコールの配置	8	注釈または描画をメールで送信	34
コールの受信: 通話中でない場合	9	有線タッチのリダイレクト	35
通話中に別の通話に応答する	10	ミーティングのスケジュール	
通話から自分を切断する	11	ミーティングのスケジュールに参加する	37
コールを保留にし、保留中のコールを再開	12	Webex ミーティングへの参加	38
継続中のコールを転送	13	Touch 10 の連絡先	
応答不可をアクティブ化	14	お気に入り、発着信履歴、ディレクトリ	40
すべてのコールの自動転送	15	通話中に [お気に入り] に追加する	41
通話中にキーパッドを表示	16	誰かを非通話時に [お気に入り] に追加する	42
既存のコールへの参加者の追加	17	既存のお気に入りを編集する	43
会議から参加者を切断	18	カメラ	
Webex Board を使用したビデオ通話		カメラをオンまたはオフにする (Touch 10)	45
コールの発信	21	カメラをオンまたはオフにする (Webex Board)	46
着信コール	22	セルフビューの PiP の移動 (Touch 10)	47
インテリジェント近接通信		セルフビューの PiP の移動 (Webex Board)	48
Cisco 近接通信の超音波信号	25	設定	
Touch 10 を使用した格納ファイルの共有		アクセス設定	51
通話中のコンテンツ共有	27		
コール外でコンテンツを共有する	28		

格納ファイルのすべてのエントリは、対応記事に移動するためのアクティブハイパーリンクです。

チャプター間を移動するには、サイドバーのアイコンをクリックする方法もあります。

メモ: このユーザガイドで説明されている機能の一部は、特定の地域ではオプションである場合があります。そのため、お使いのデバイスに適用されない場合があります。

このユーザガイドでは、**Webex Board**という用語は、**CE クラス**を実行している **Webex Board** ソフトウェアを指しています。



Webex Board

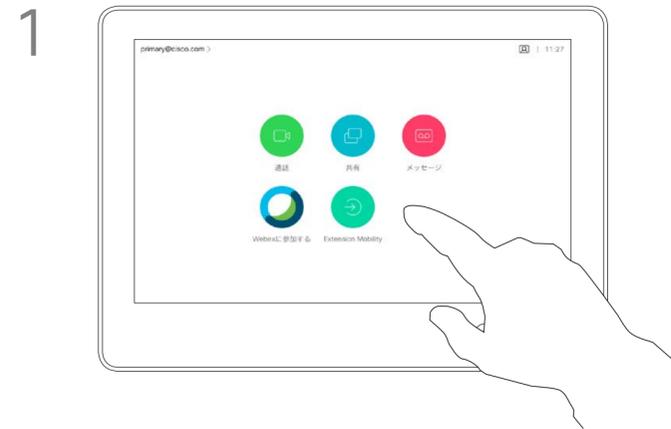


Touch 10

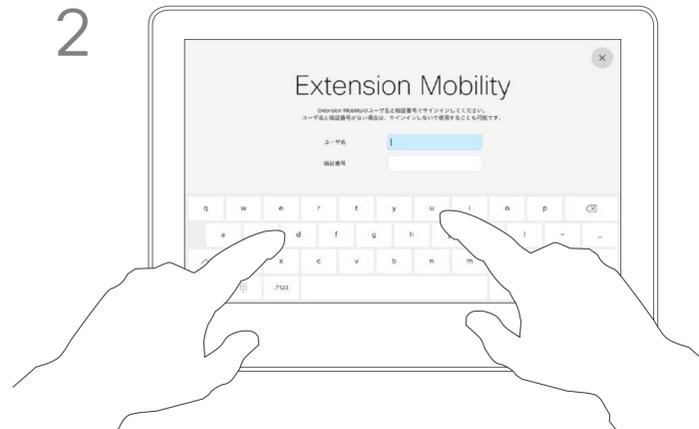
エクステンションモビリティ

自分のログイン情報を使用してログオンする

Extension Mobility について



エクステンションモビリティ対応デバイスには、自分のログイン情報を使用してデバイスにログインするための追加ボタンがあります。
Extension Mobilityボタンをタップします。



ユーザー名と PIN コードを入力します。



図のように ログインをタップします



離席するときは、サインアウト をタップします。

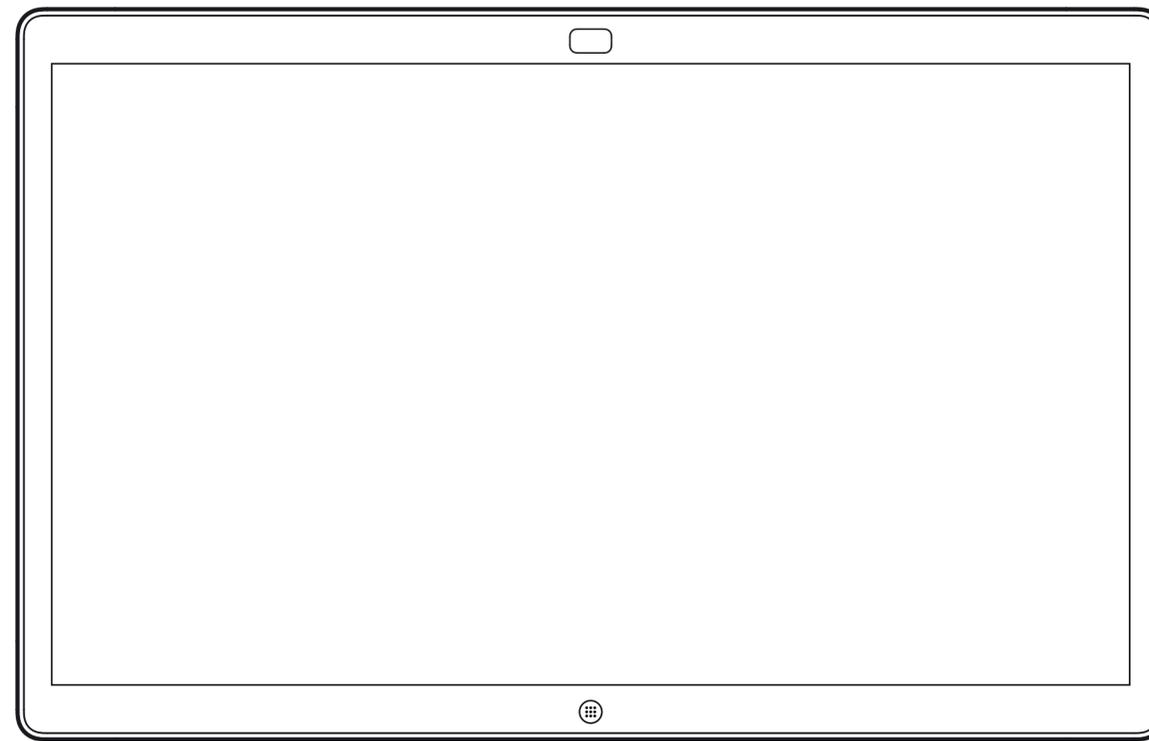
メモ: この機能には、Webex Board に接続された Touch 10 が必要です。

会議室やクワイエットルームに配置され、CUCM (Cisco Unified Communications Manager) の元で稼働している Webex Boards では、自分の個人資格情報を使用してデバイスにログインすることができます。

次に、CUCM は自分宛のすべての着信コールを特定のビデオデバイスにルーティングします。

エクステンションモビリティからログアウトすると、[発着信履歴] リストはデバイスからクリアされます。

Extension Mobility はホットデスクングとも呼ばれます。



Webex Board

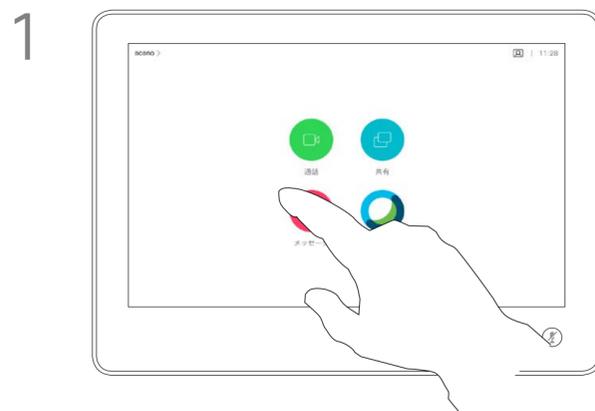


Touch 10

Touch 10 を使用したビデオ通話

連絡先リストからのコールの発信

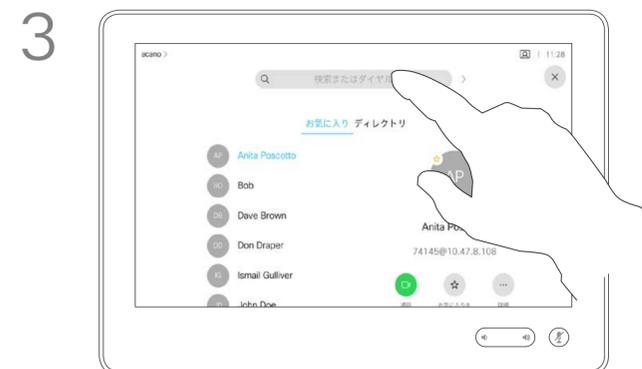
連絡先リストについて



1 通話ボタンをタップします。



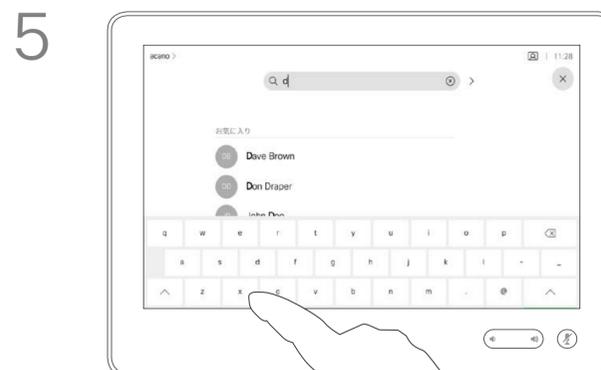
2 特定のリスト(お気に入り、発着信履歴、または ディレクトリ)で通話相手を検索するには、そのリストをタップし、下へスクロールしてエントリを探します。



3 または、[検索] または [ダイヤル] フィールドをタップします。仮想キーボードが表示され、すべてのリストからエントリを検索できます。



4 名前、番号、または IP アドレスを入力します。
入力したとおりに一致するものが表示されます。



5 拡張数字モードを使用しています。これには、特殊文字も含まれています。
英数字モードと拡張数字モードを切り替えるには、キーボードの左下の隅にあるキーをタップします。



6 通話先を見つけたら、名前をタップし、緑色の発信ボタンをタップします。

連絡先リストは、次の 3 つの部分で構成されています。

お気に入り。これらの連絡先はユーザーによって配置されています。これらのエントリは、頻繁にコールするか、または迅速にアクセスする必要がある場合に使用します。

ディレクトリは通常、ビデオサポートチームによってデバイスにインストールされた社内ディレクトリです。

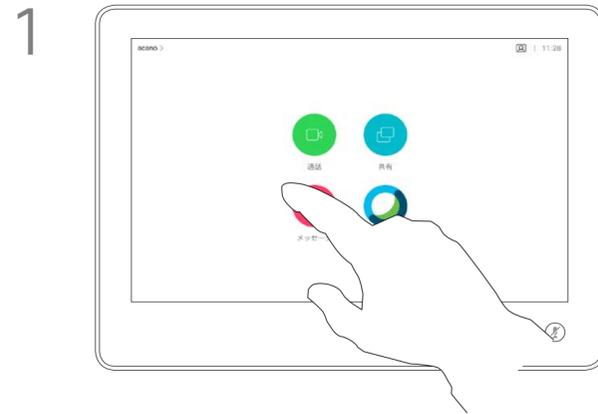
発着信履歴は、発信、受信、不在着信のリストです。

次のオプションが適用されます。

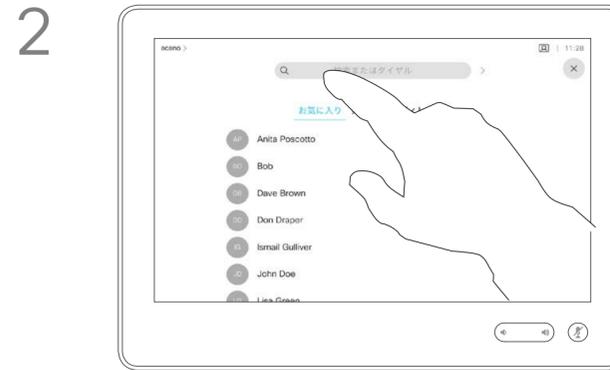
- ・ 名前、番号、または IP アドレスでキーを入力すると、デバイスはすべてのリストに含まれているかを検索します。
- ・ お気に入りリストにエントリを追加することができます。発信する前にエントリの内容を編集したり、コールレートを変更したり、**発着信履歴**からエントリを削除することができます。

発信する前に連絡先を編集する

エントリ編集について



1 通話ボタンをタップします。



2 前のページに示すように、検索またはダイヤルフィールドをタップするか、いずれかの一覧をスクロールします。



3 エントリが見つけたら、タップして [通話] メニューを表示します。[通話] メニューで、☰に示すようにMoreをタップして、その後編集および通話をタップします。



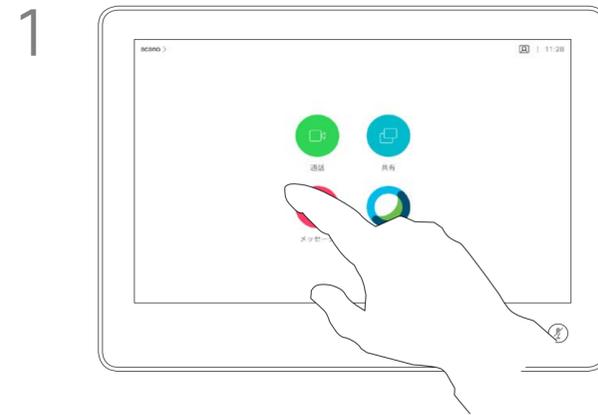
4 必要に応じて編集し、緑色の通話ボタンをタップして発信します。

連絡先リストの入力方法については、前のページを参照してください。

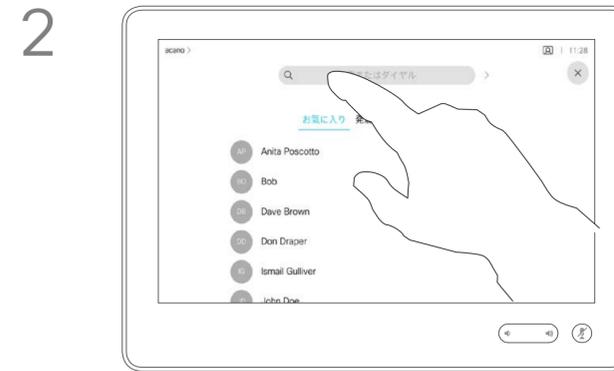
発信する前に、[連絡先] 一覧のいずれかのエントリの編集が必要な場合があります。また、プレフィックスやサフィックスを追加したり、それ以外では適切なエントリに変更する場合があります。

名前、番号、または IP アドレスを使用したコールの配置

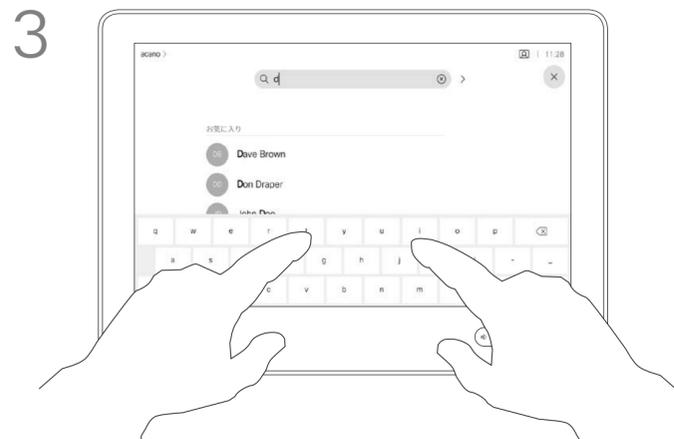
発信について



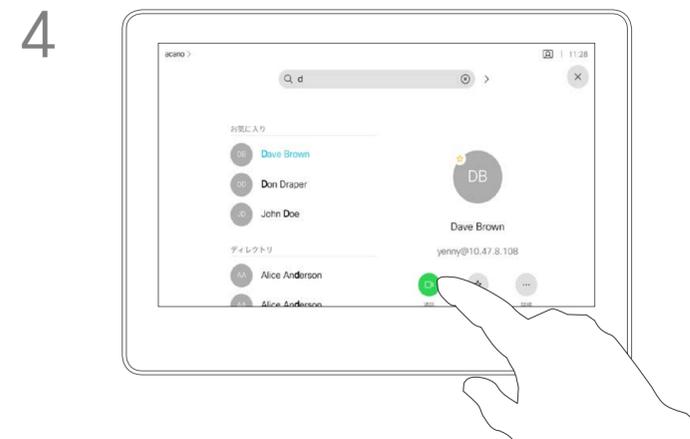
1 通話ボタンをタップします。



2 検索とダイヤルフィールドをタップします。これにより、キーボードが開きます



3 名前、番号、またはアドレスを入力します。入力したとおりに、一致するものや候補が表示されます。一覧で求める連絡先が表示され場合はそれをタップします。それ以外の場合は入力を続けます。



4 通話先を入力または特定できたら、名前をタップしてから、緑色の 発信ボタンをタップして発信します。

連絡先のリストに載っていない相手に発信するには、タッチパッドの仮想キーボードを使用して名前、アドレス、または番号を入力します。

以前にコールしてきた人やコールした人は、**発着信履歴**リストに表示され、任意のコールをお気に入りリストに転送できます。これについては**連絡先セクション**で説明しています。

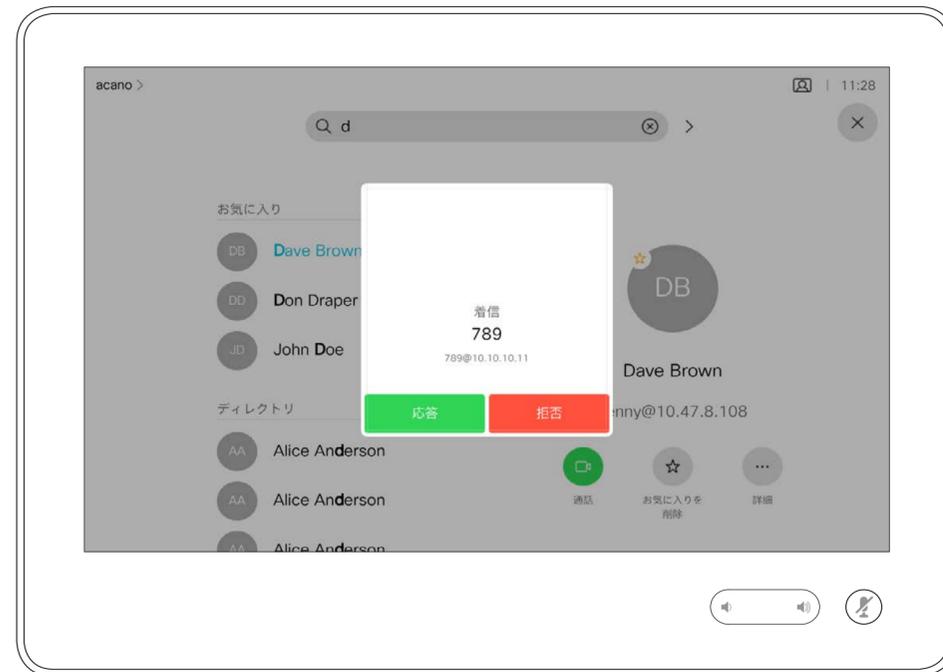
通常、内線にアクセスしたり、暗証番号を入力したりする際に、通話中に数字を入力するように促される場合があります。

これに必要なキーパッドを開くには、**タッチトーン**をタップします (通話が行われるとすぐにこのボタンが表示されます)。

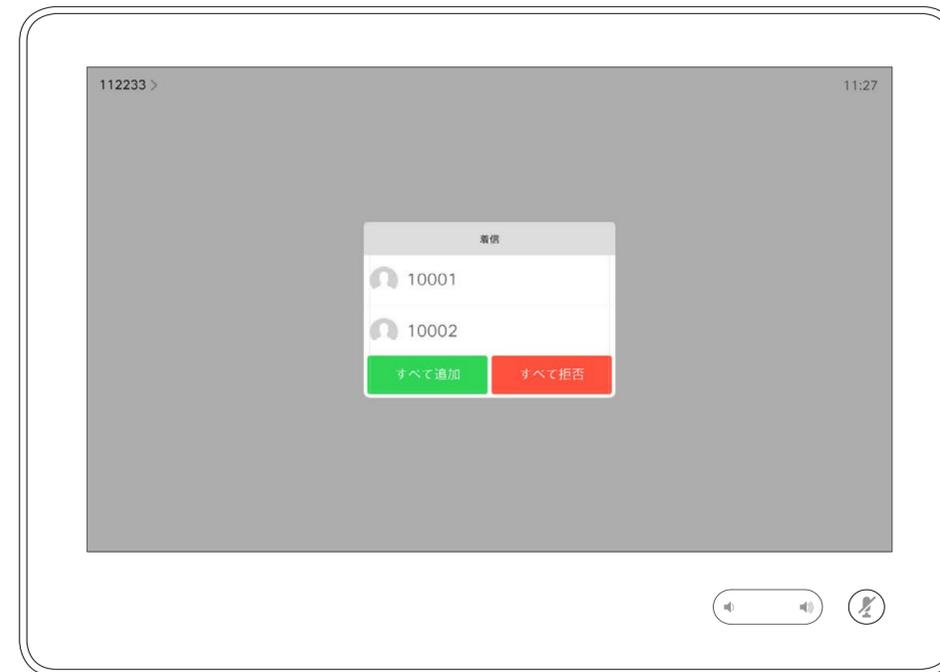
発着信履歴のクリアは、Web インターフェイスでのみ行うことができます。

コールの受信: 通話中でない場合

着信があった場合



着信コールを応答または拒否することができます。



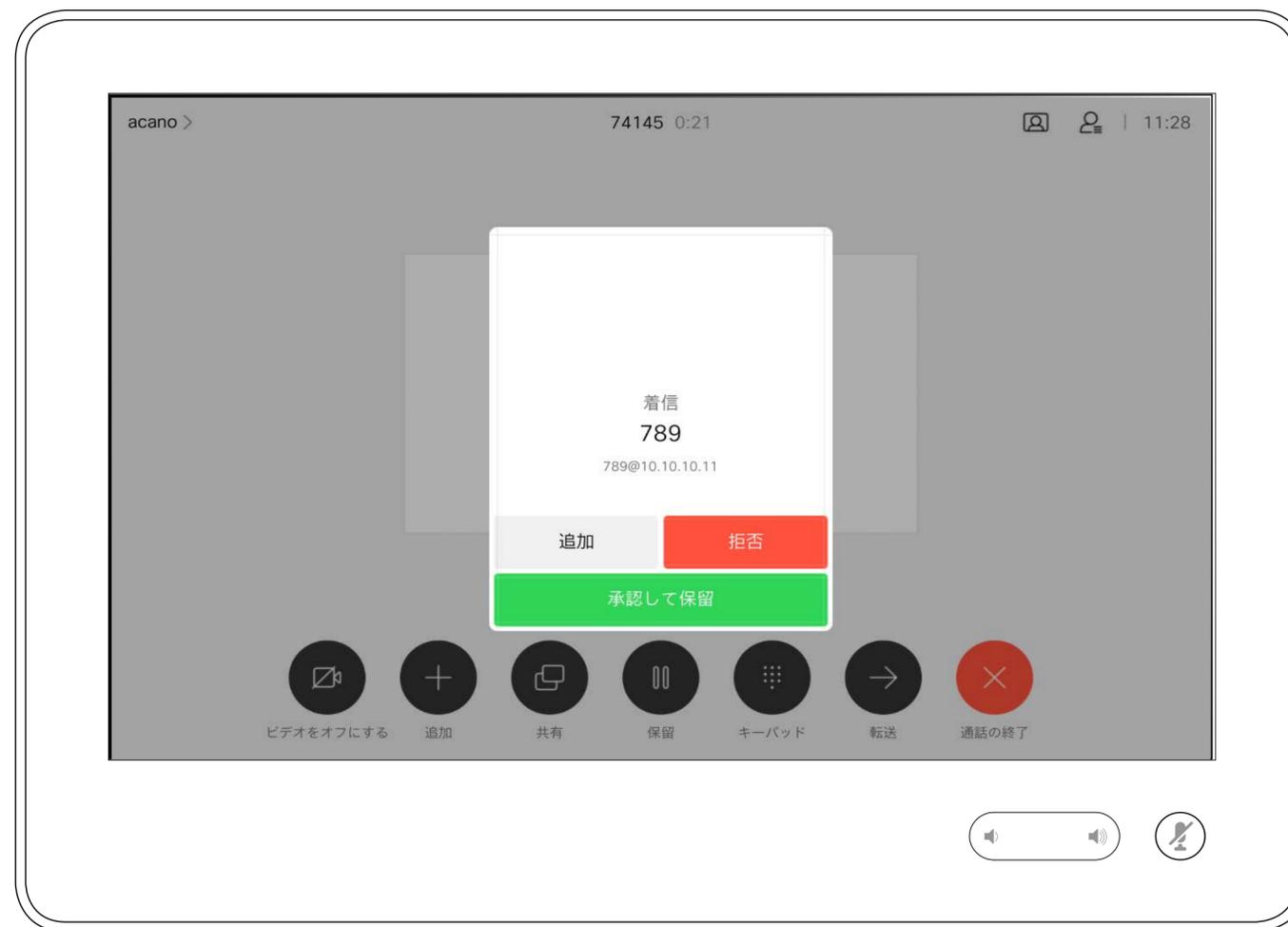
デバイスで複数の着信コールを受信できる場合は、すべてを追加するか、すべて拒否するかを選択できます。

- ・ ユーザからコールがあれば、そのコールを受け入れる、拒否する、あるいは無視するかのいずれかになります。
- ・ 通話を拒否すると、通話中の情報が発信側に送信されます。
- ・ コールを無視すると、発信側はこのことを、不在として認識します (コールに応答しなかった場合)。
- ・ ビデオインフラストラクチャを使用すると、複数の着信を受信できます。貴社のビデオサポートチームにご照会ください。

通話中に別の通話に応答する

着信があった場合

すでに通話中の場合は、特定の状況下で別の着信通話を受け入れることができます。



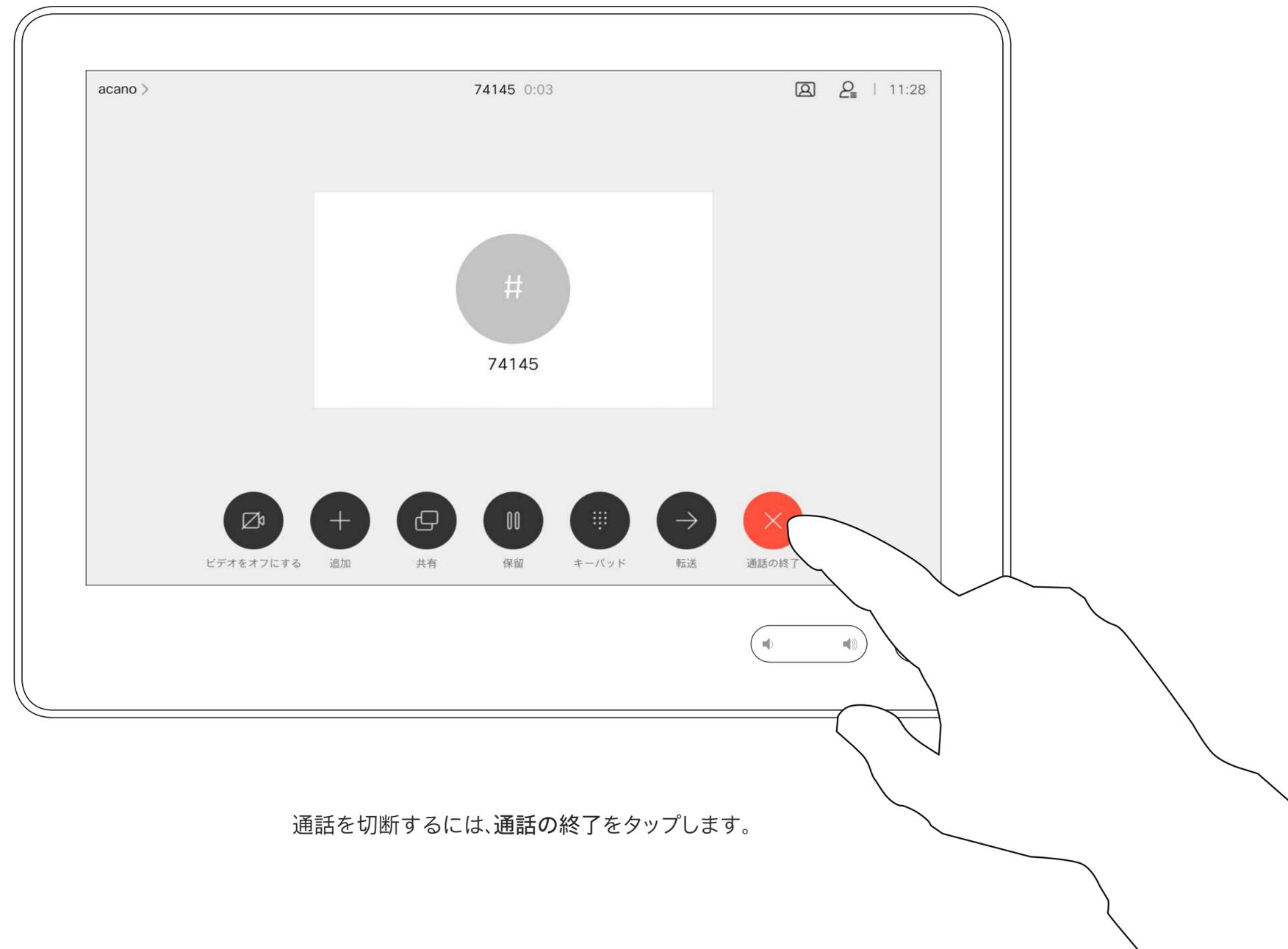
ビデオ通話: Touch 10
通話から自分を切断する

自分で切断するについて

通話中に **通話の終了** をタップすると、通話からデバイスが切断されます。2者だけがコールした場合は、このコールは終了します。

複数の参加者がいる会議コールでは、[終了 (End)]をタップすると、ユーザが通常の参加者である場合にのみ、参加が終了します。

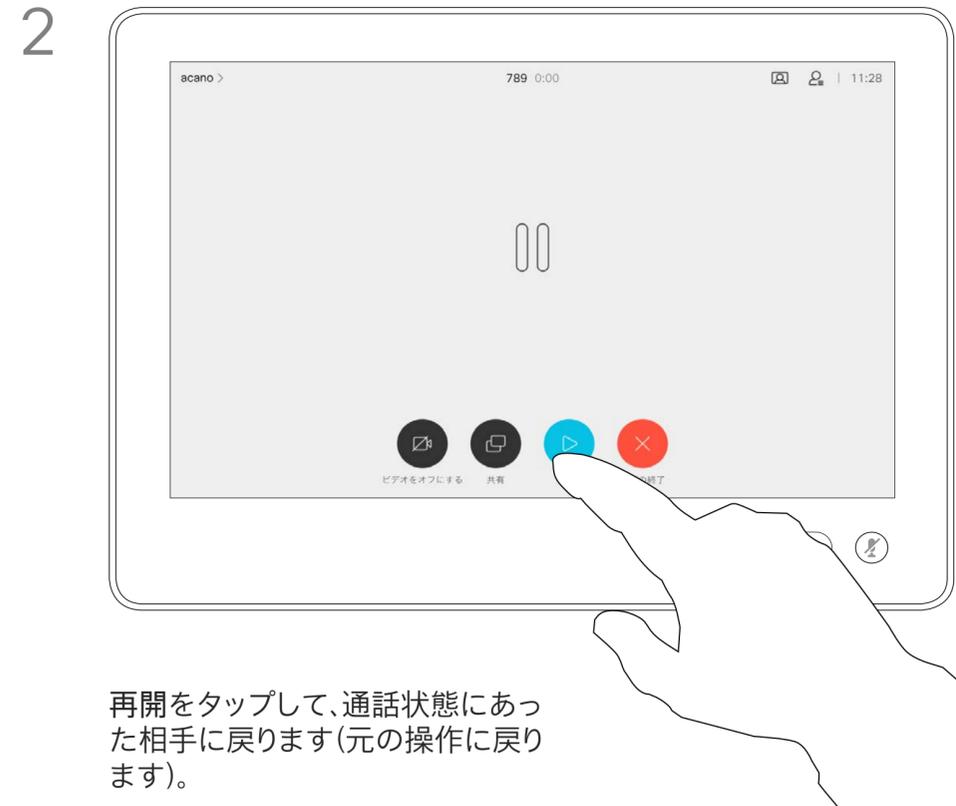
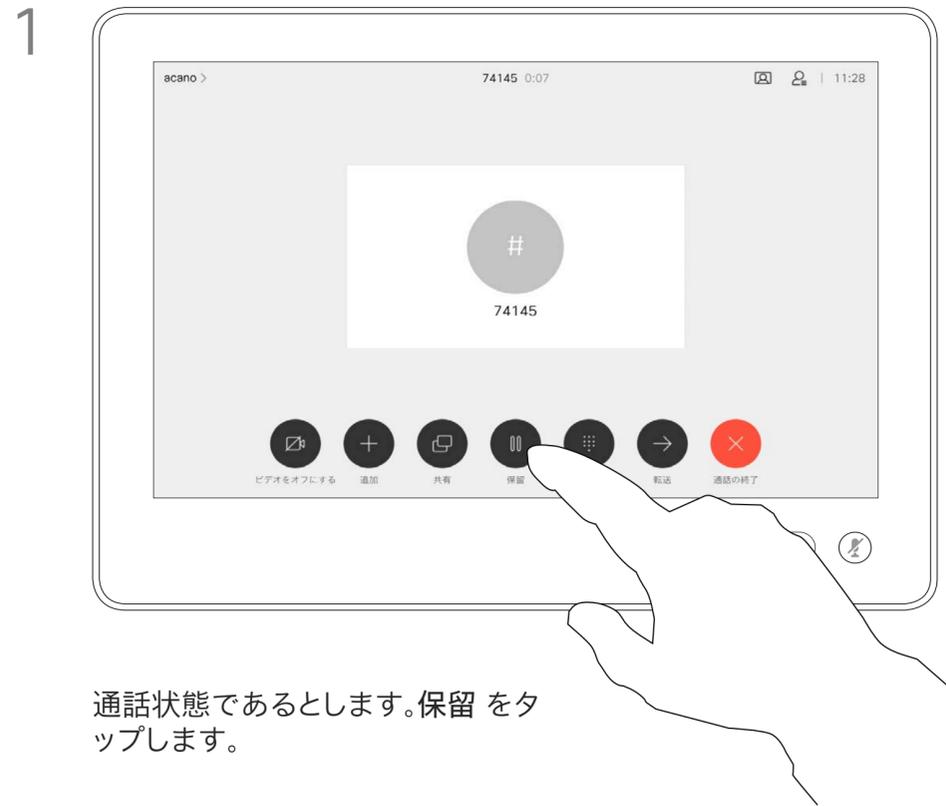
ただし、自分がそういった会議のホストである場合、**通話の終了**をタップすると、会議のタイプによっては会議全体が終了します。



通話を切断するには、通話の終了をタップします。

コールを保留にし、保留中のコールを再開する

保留について

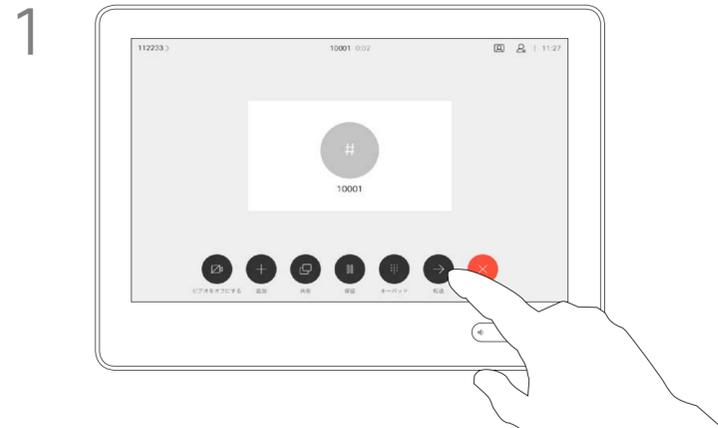


ユーザを保留にすることは通常、ユーザを別のユーザに転送する際の最初のステップとして使用されます。また、ユーザを調べる必要がある場合や、ビデオ送信を停止する場合などミュートする代わりに使用することもできます。

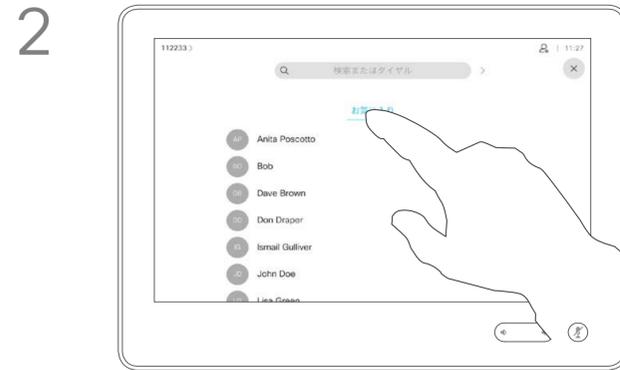
ビデオ通話: Touch 10
継続中のコールを転送する

転送について

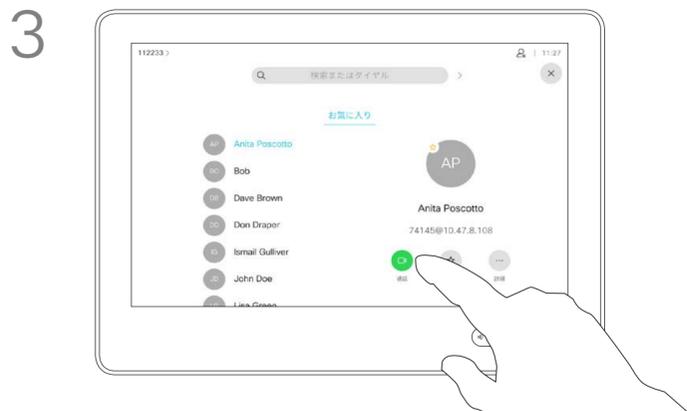
継続中のコールを別の人に転送することができます。転送は常に提案されており、コールを転送する担当者に連絡して、コールを実際に転送することができます。



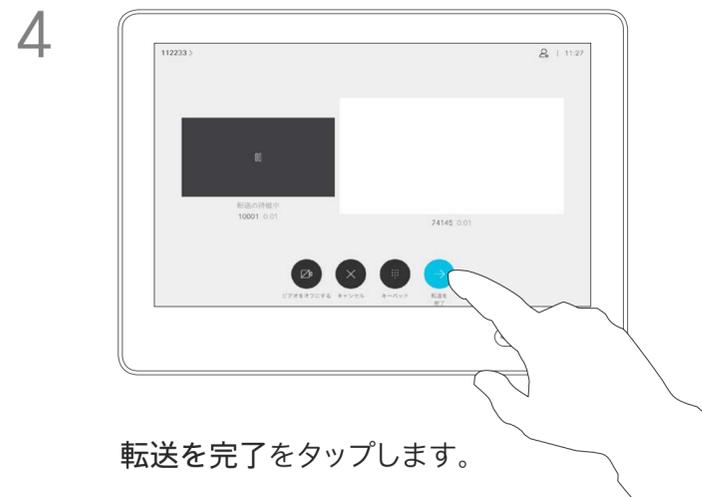
1 転送ボタンをタップします。現在の通話が保留になります。



2 いつもと同じ方法で、発信先を探します。



3 緑色の通話ボタンをタップします。相手と話して転送が行われたことを確認します。転送先では保留中のままになります。

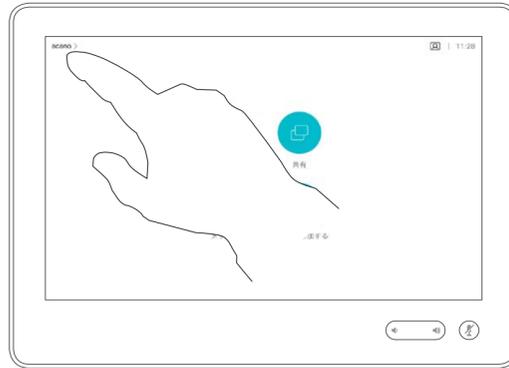


4 転送を完了をタップします。

応答不可を有効にする

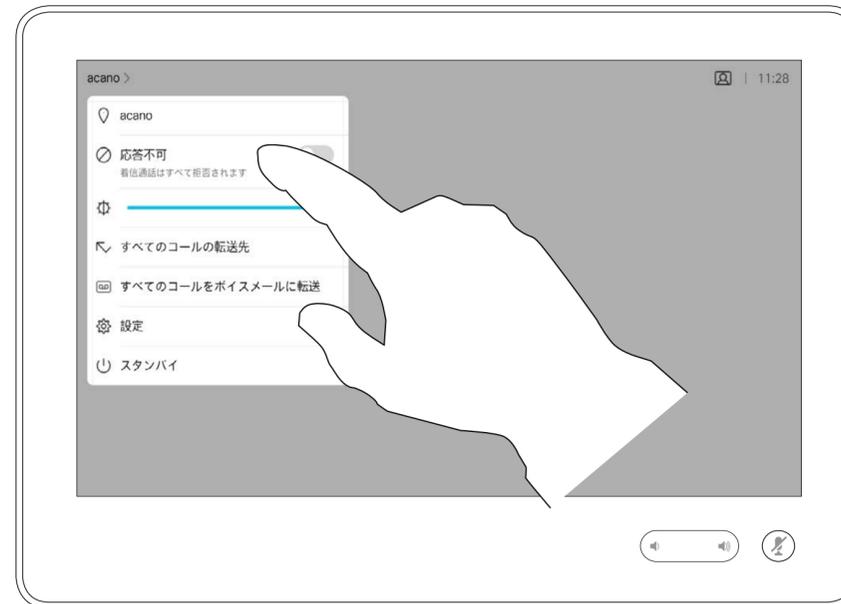
応答不可について

1



図のように、左上をタップします。

2



図のように [応答不可] をタップします。この機能を非アクティブにするには、同じ手順を繰り返します。

着信コールに回答しないようにデバイスを設定することができます。そのまま使用して、他のユーザを呼び出すことができます。

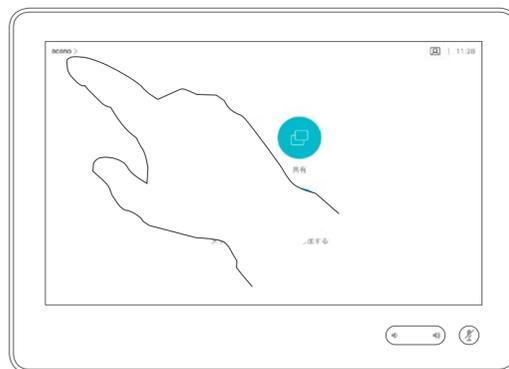
ビデオサポートチームがこの機能のタイムアウトを設定していて、その後デバイスが着信コールに回答して通常どおり回答している可能性があります。デフォルトのタイムアウト設定は 60 分です。

ビデオ サポート チームによって、表示されるメニューやオプションへのアクセスが無効になっている場合があることにご注意ください。

すべての通話の自動転送

通話の転送について

1



図のように、左上をタップします。

2



自分で指定された受信者またはボイスメールに、すべての通話を転送するように選択できます。

ビデオ サポート チームがすべての受信コールを転送するオプションを有効にしている場合もあります。ボイスメールに転送するか、受信者を指定して転送するかを選択できます。

すべてのコールを転送をタップすると、いつもの 通話メニューが表示され、受信者を指定できます。

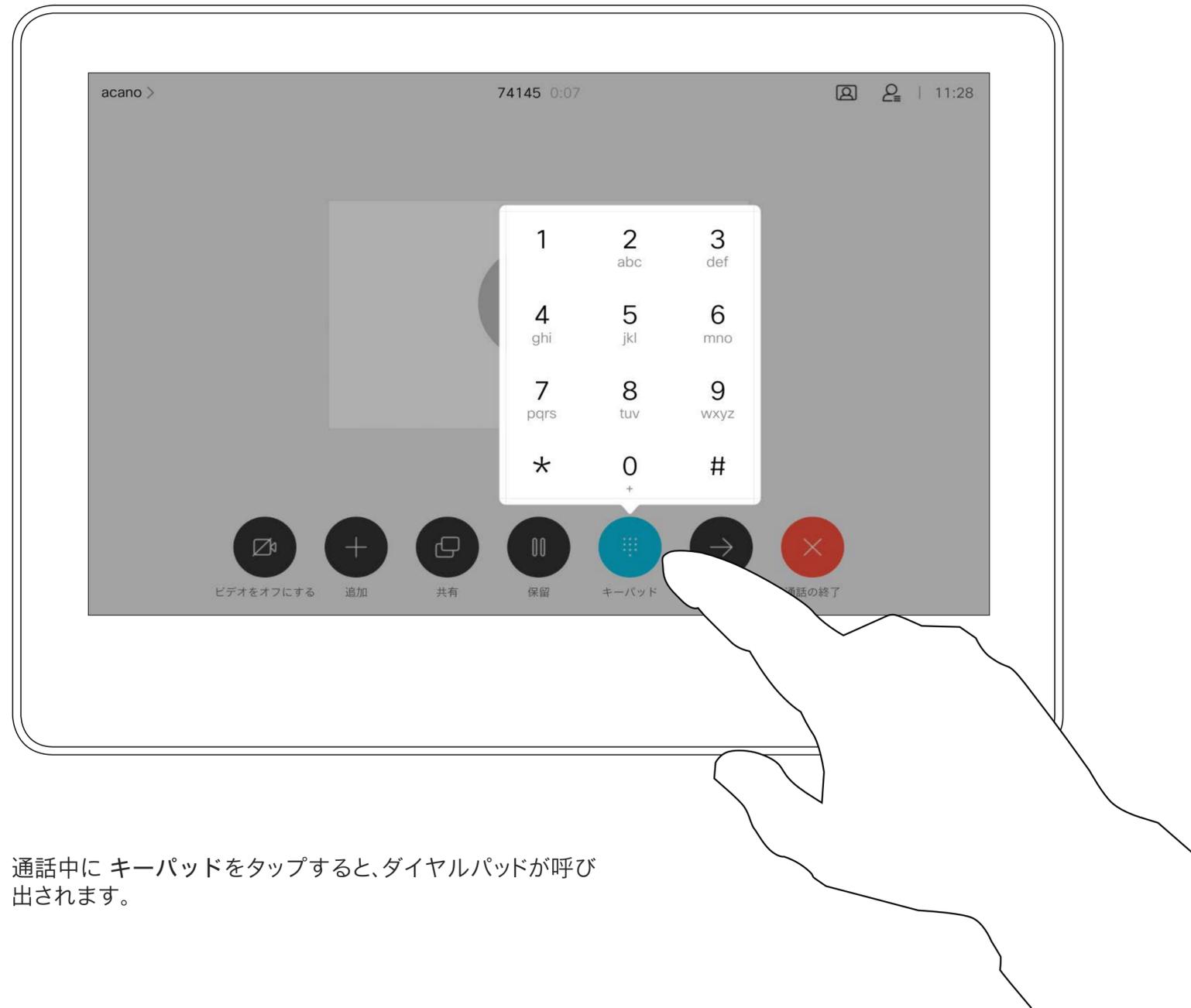
ビデオ サポート チームによって、表示されるメニューやオプションへのアクセスが無効になっている場合があることにご注意ください。

通話中にキーパッドを表示する

通話中のキーパッドの使用

通話中に、内線にアクセスできるようにするか、または何か(たとえば、PIN コードを入力)に入れるようにするのに、番号を送信するように求められることがあります。

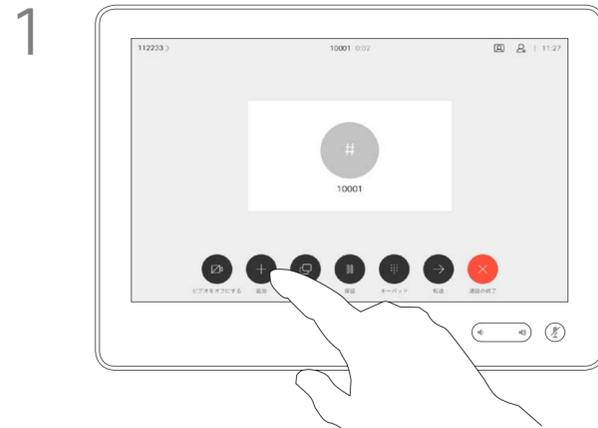
これを送信するには、タッチ画面のキーパッドを呼び出す必要があります。



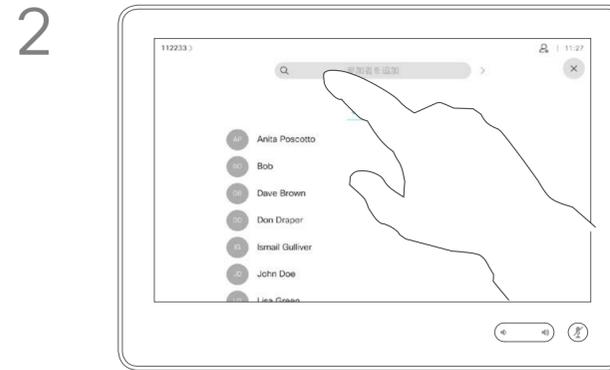
通話中に キーパッドをタップすると、ダイヤルパッドが呼び出されます。

ビデオ通話: Touch 10 既存の通話への参加者の追加

ビデオ会議について



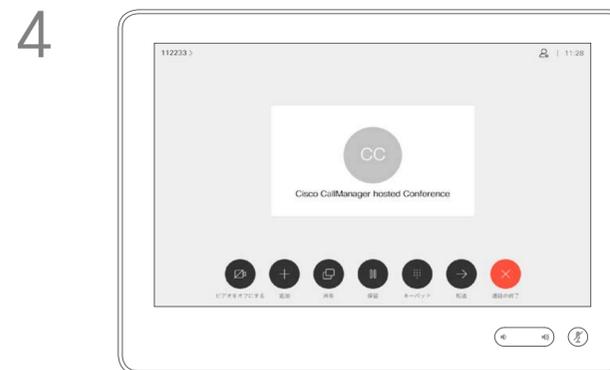
すでに通話状態であるとして、この通話は、あなた、または(あなたに対してコールした)他の人によって開始されています。追加をタップします。



通常の方法で、発信先を探します。



通常の方法で発信します。



既存のコールにこの新しいコールが追加され、会議を確立しました。

この手順を、ビデオインフラストラクチャで許可されている範囲に繰り返して、参加者を追加します。

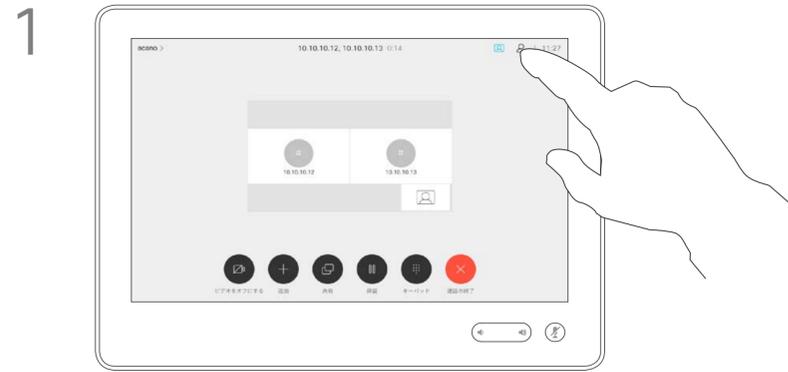
ネットワークには、複数の参加者とビデオ会議を開始する機能が装備されている場合があります。

デバイスでサポートされる参加者の最大数は、設定とビデオのインフラストラクチャによって異なります。これを確認するには、ビデオ サポート チームへお問い合わせください。

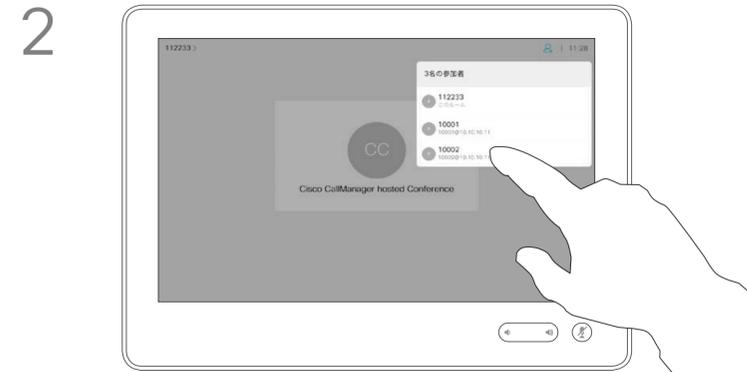
ビデオ会議を開始する場合は、参加者に一人ずつコールする必要があります。

ビデオ通話: Touch 10 会議から参加者を切断する

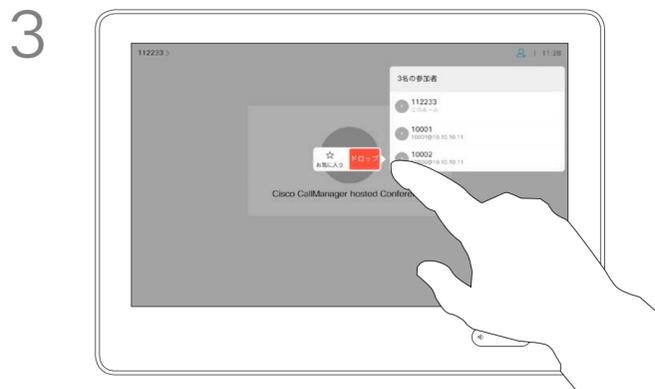
ビデオ会議について



通話中に、図のように、右上隅の参加者アイコンをタップして、参加者リストを呼び出します。



電話会議から切断する参加者をタップします。



ドロップをタップします。

ビデオデバイスからビデオ会議を実施できるかどうかは、お使いのデバイスで使用できる場合とできない場合があります。

会議から参加者を切断できるのは会議のホストのみです。

ビデオ通話: Touch 10

音楽モードの使用

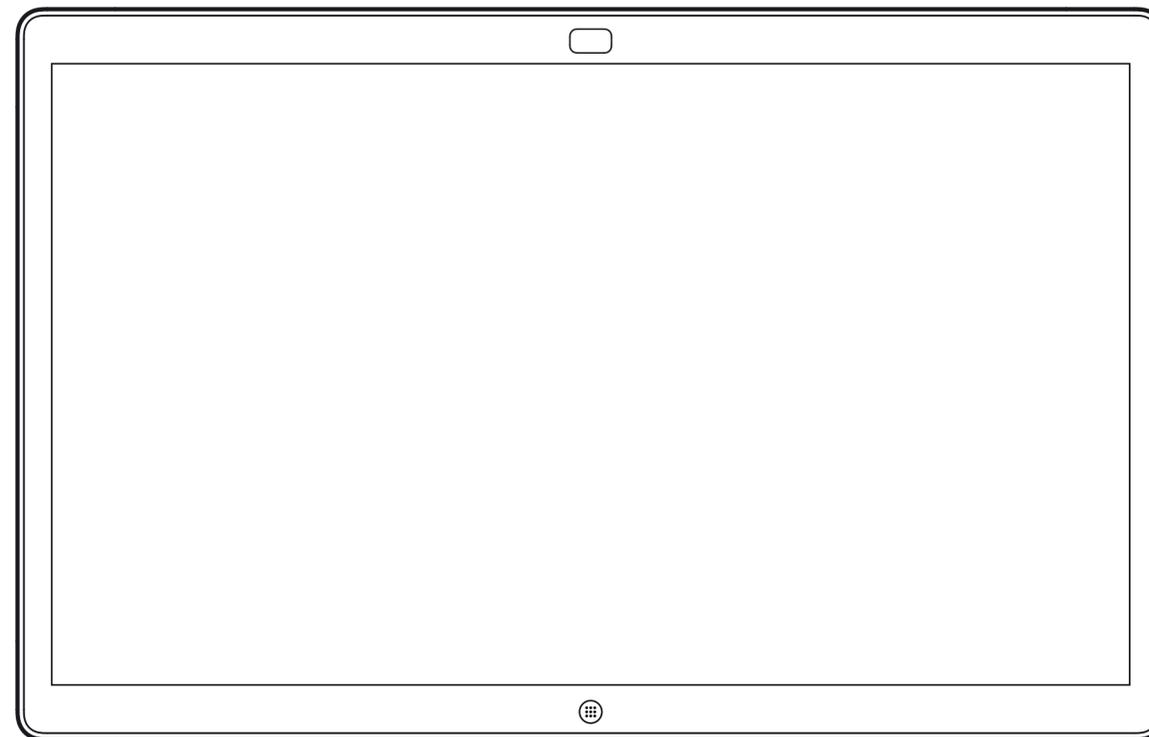
音楽モードについて

音楽モードを使用すると、ボタンをクリックするだけでフィルタリングを行わずにライブミュージックを再生できます。

音楽モードを使用すると、通話中に、音楽のダイナミックレンジを流すことができます。これにより、音楽のニュアンスを聞くのが重要な設定で、より良いエクスペリエンスが作成されます。

音楽モードが使用されていない場合、デバイスはインテリジェントフィルタを使用して、一部の周波数とボリュームスパイクの一部を除外します。これにより、ミーティングの設定に対応し、気を散らすノイズを減らすことができます。

音楽モードを使用するには、まずデバイス上で有効にする必要があります。ホーム画面の左上隅にあるデバイス名を選択して、[設定 (Settings)] > [音楽モード (Music mode)] に移動してトグルをオンに切り替えます。

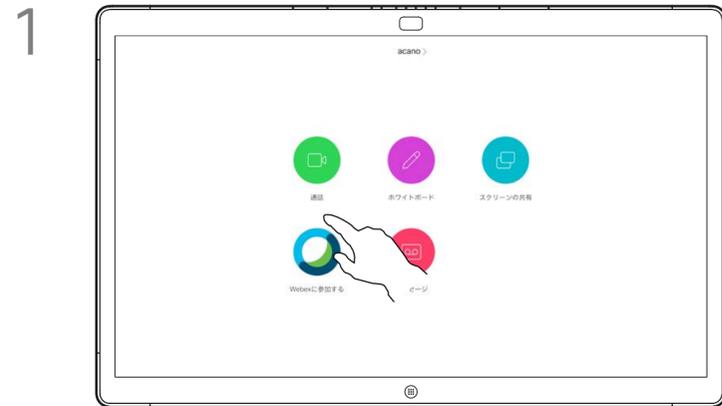


Webex Board

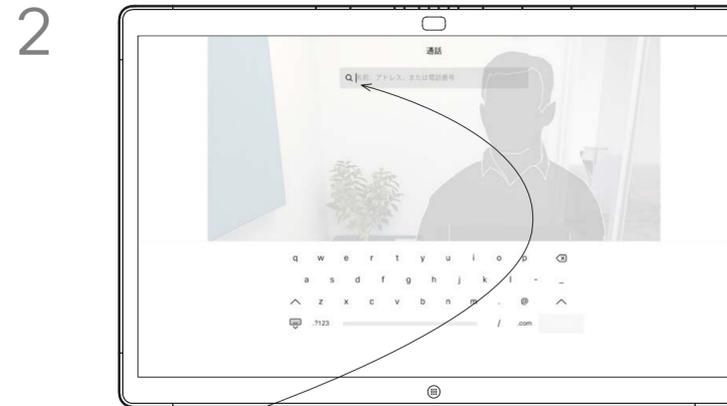
Webex Board を使用したビデオ通話

ビデオ通話: Webex Board コールを発信する

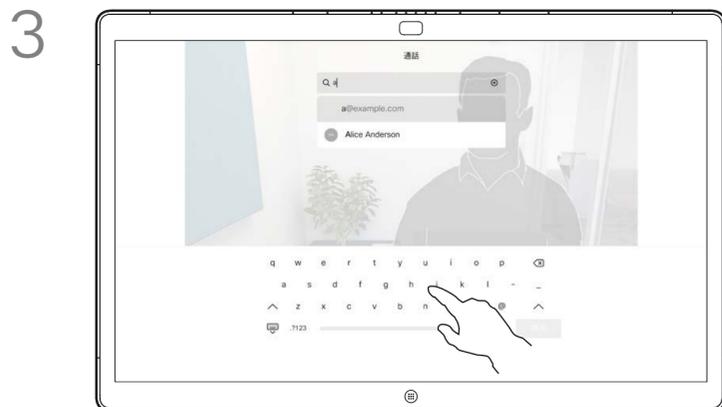
発信について



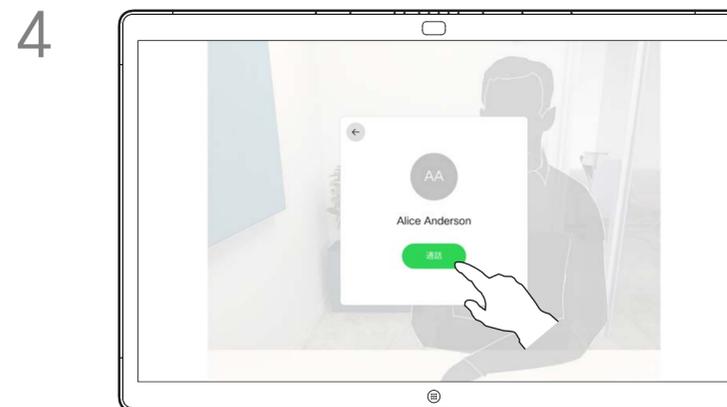
通話ボタンをタップします。



テキスト入力フィールドにカーソルが表示され、仮想キーボードが開きます。



名前、番号、またはアドレスを入力します。入力したとおりに、一致するものや候補が表示されます。一覧で求める連絡先が表示され場合はそれをタップします。それ以外の場合は入力を続けます。



通話先を入力または特定できたら、名前をタップしてから、緑色の 発信ボタンをタップして発信します。

電話帳に登録されているすべての人、またはこれまでにコールしたことがあるユーザであれば、そのユーザがお使いの場合は、入力中に一致する候補リストに表示されます。Webex Board では、発信履歴、お気に入り、または電話帳エントリが同じ方法で処理されます。

発信履歴/お気に入り/電話帳機能には、Webex Board に接続された Touch 10 が必要です。

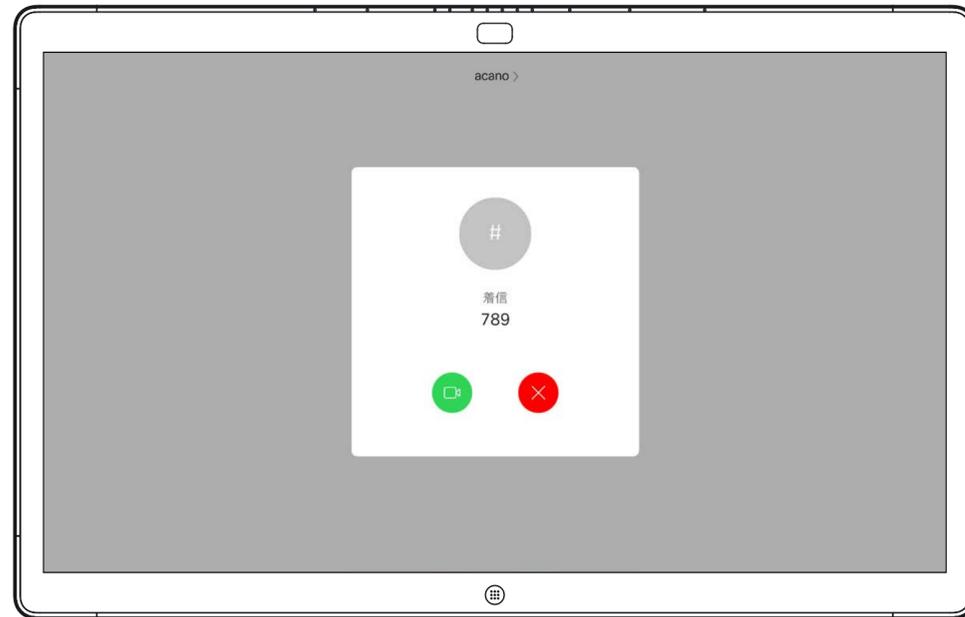
場合によっては、内線にアクセス、または暗証番号を提供するために、コール中に番号を入力する必要がある場合があります。これには、数字のキーパッドが必要です。



画面をタップして、図のようにボタンを表示します。次に、青いボタンをタップして、数字キーパッドを開きます。

着信

着信があった場合



非通話時の着信コール。[拒否] ボタン (左) を押してから、赤ボタン (右) を拒否します。



通話中の着信コール。[拒否] ボタン (左) を押してから、赤ボタン (右) を拒否します。

- ・ ユーザからコールがあれば、そのコールを受け入れる、拒否する、あるいは無視するかのいずれかになります。
- ・ 通話を拒否すると、通話中の情報が発信者に送信されます。
- ・ コールを無視すると、発信者はこのことを、不在として認識します (コールに応答しなかった場合)。

ヒント: 画面を次の図のようにするには、コール中に画面をタップするだけです。



ビデオ通話: Webex Board

音楽モードの使用

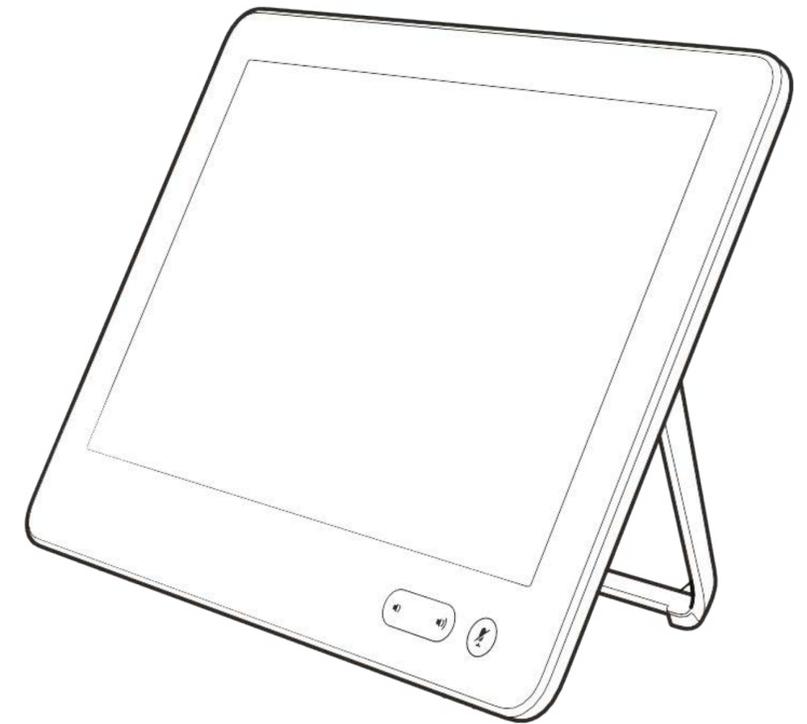
音楽モードについて

音楽モードを使用すると、ボタンをクリックするだけでフィルタリングを行わずにライブミュージックを再生できます。

音楽モードを使用すると、通話中に、音楽のダイナミックレンジを流すことができます。これにより、音楽のニュアンスを聞くのが重要な設定で、より良いエクスペリエンスが作成されます。

音楽モードが使用されていない場合、デバイスはインテリジェントフィルタを使用して、一部の周波数とボリュームスパイクの一部を除外します。これにより、ミーティングの設定に対応し、気を散らすノイズを減らすことができます。

音楽モードを使用するには、まずデバイス上で有効にする必要があります。ホーム画面の左上隅にあるデバイス名を選択して、[設定 (Settings)] > [音楽モード (Music mode)] に移動してトグルをオンに切り替えます。



インテリジェント近接通信

Cisco Proximity の超音波信号

近接通信について

Cisco ビデオデバイスは、近接機能の一部として超音波を発しています。業務用または商用アプリケーション、家電製品など、ほとんどの人は毎日さまざまな環境で、程度の差はあれ超音波にさらされています。

人によっては空中の超音波によって何らかの影響を自覚する場合がありますが、75 dB 未満の音圧レベルで影響が生じることはほとんどありません。超音波の制限に関するガイドラインは国によって大きく異なります。Cisco 近接通信信号が出力される20 kHzあたりの周波数帯で検出される 75 dBの音圧レベルは、現在の制限における最小値となっています。

この情報の参考資料として、カナダ保健省のガイドライン http://www.hc-sc.gc.ca/ewh-semt/pubs/radiation/safety-code_24-securite/index-eng.php#a2.2.2 (英語) をご覧ください。



120 dB未満の音圧レベルでは永続的または一時的な難聴はどちらも発生していないと、このガイドラインでは述べられています。

Cisco Webex board では、超音波の音圧レベルは 75 dB 未満で、20 cm 以上の距離で画面の正面に位置しています。このレベルはディスプレイの真下では、スピーカーが下向きであるため若干高くなる可能性があります。

ほとんどの現実的なケースでは、ユーザの耳の位置でのレベルは、スピーカーの指向性、距離減衰、一般的な会議室での高い高周波数吸収率によって、これらの最大レベルよりはるかに低くなります。このレベルは、可聴音についてミーティングスペースの一般的なバックグラウンド/環境ノイズレベルから通常のスピーチのいわゆる会話レベルまでさまざまです。

したがって、人間が近接通信の信号に連続的にさらされても安全であると考えられます。ほとんどの人は、信号の存在に気付かず、信号の影響を受けません。ただし、特に急性の高周波聴力を持つ一部の個人は、この信号が聞こえます。この状況はほとんどの場合、スピーカーの正面かつ近傍で起こります。

犬のような動物は、可聴周波数範囲が広いので、近接通信の信号が聞こえます。

ただし、音の影響はレベルに依存し、犬の可聴レベルの範囲は人と大きくは異なります。20kHz での犬の可聴しきい値は 0-10 dB と低く、最も感度の高い周波数範囲での人の耳のしきい値と変わりません。

シスコは、信号が犬に影響を及ぼす可能性についてテストや検証を行っていません。レベルが制限されているため、犬に信号が聞こえることが明らかであるとしても、犬にとってわずらわしいものではないと信じられています。

オフィスまたは会議室にいる犬は、通常のバックグラウンドノイズと同等のレベルまたはほとんどの会話レベルの超音波を受けることとなります。当社の製品にこの機能を搭載したここ数年間で、信号によって動物が影響を受けたというレポートはありません。

ただし、超音波を使用する犬撃退デバイスが存在していることから、超音波が犬に及ぼす影響について疑問を持つことは当然のことです。これらのデバイスは通常、不快ではあるが無害な超音波を使用していると主張しています。シスコは、犬撃退デバイスの設計について見識はありませんが、このようなデバイスの仕様を調べると、そのレベルが 100 dB 以上であることが多いことがわかります。

シスコのビデオコーデックをサードパーティ製のスピーカーシステムと組み合わせて使用するソリューションについては、シスコは超音波の音圧レベルを制御できません。ほとんどの場合、必要なスピーカー感度および周波数応答によって、音圧レベルは 75 dB の制限未満になります。しかし、過剰な信号の外部増幅を行う、またはスピーカーシステムが高周波を強調するものであった場合、この制限を超えた音圧が出力される可能性があります。

インテリジェント近接機能を使用すると、コンピュータからビデオデバイス上のワイヤレスでコンテンツを共有できます。スマートフォンやタブレットでは、共有コンテンツを自分の画面に直接表示することもできます。

また、自分のスマートフォン、タブレット、PC、または MAC を使用して、ビデオデバイスのコールを制御することもできます。

次の条件に従ってください。

App Store または Google Play から、Cisco Intelligent Proximity アプリケーション (無料) をダウンロードする必要があります。

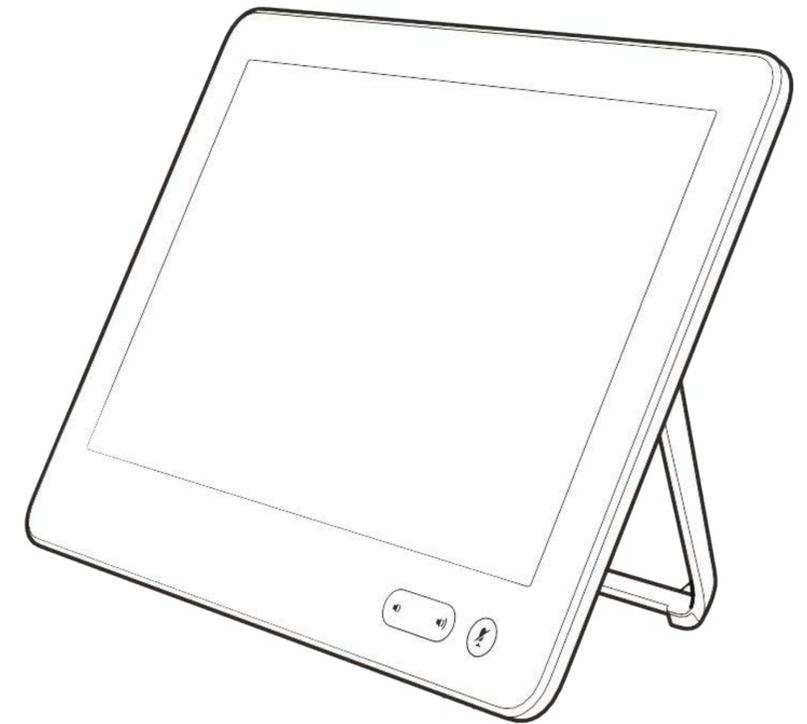
Windows または OS X ユーザーは、<https://proximity.cisco.com/>に移動してください。

ビデオサポートチームは、すべての機能を有効にしている場合も、無効にしている場合も、一部の機能だけを有効にしている場合もあります。

インテリジェント近接通信は、ユーザの接続時に超音波を利用します (詳細は左記参照)。コンピュータやスマートフォン、タブレットのマイクをふさがないようにしてください。

インテリジェント近接通信は、会議室のドアが閉じられた状態では、ミーティング室の外側では機能しないように設計されています。この機能を使用するには、ビデオエンドポイントの近くにデバイスを置く必要があります。

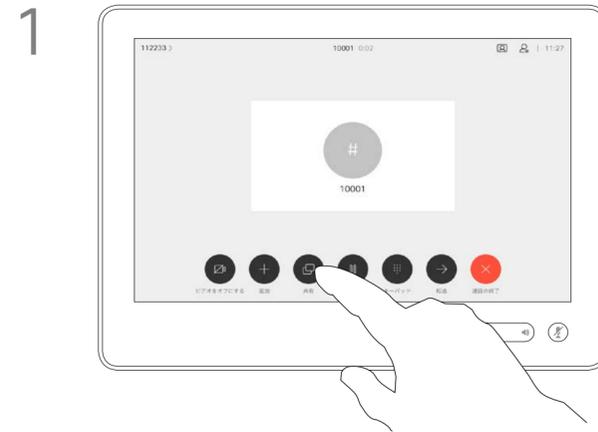
プライバシーの保護が必要な場合は、常に会議室の扉を閉めて、隣室に音が漏れないように配慮してください。



Touch 10 を使用した格納ファイルの共有

格納ファイル共有: Touch 10 通話でのコンテンツ共有

コンテンツ共有について

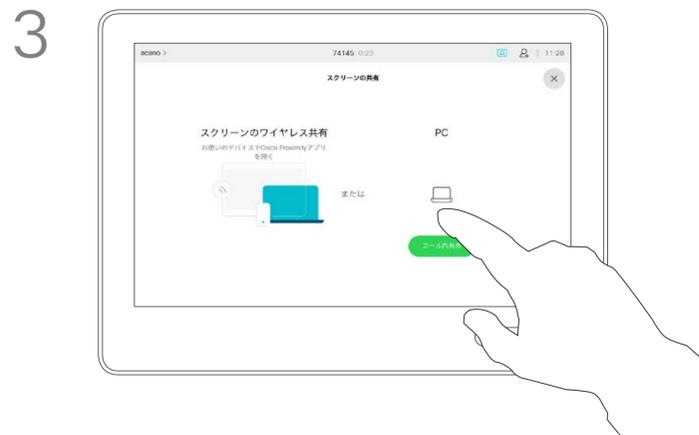


適切なケーブルを使用してビデオデバイスにソースを接続し、スイッチがオンになっていることを確認して、共有をタップします。



ローカルプレビューをタップすると、自分のビデオデバイスだけで共有する格納ファイルが表示されます。格納ファイルはリモートの参加者と共有されません。

前の表示に戻るには、図のように右上隅の [X] をタップします。



プレビューを中止するには、プレビューを中止 をタップします。

リモート参加者とコンテンツを共有するには、通話中に共有 をタップします。



リモート参加者とのコンテンツ共有を中止するには、共有を停止 をタップします。

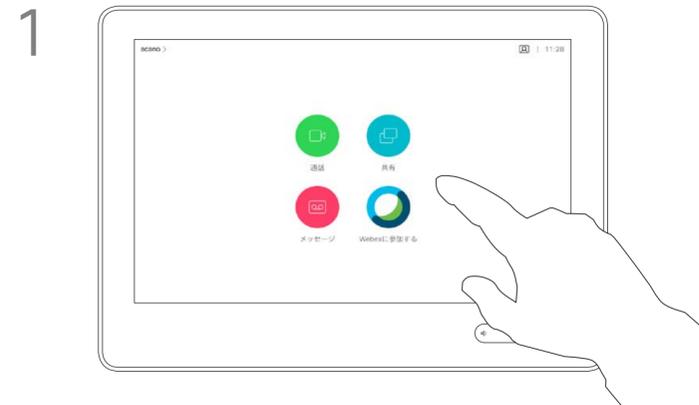
お使いのデバイスは、ビデオコールでプレゼンテーションを表示する機能をサポートしています。

お使いのノートパソコンがインテリジェントな近接通信を持つようになっている場合は、デバイスをビデオデバイスとペアリングし、ワイヤレスで格納ファイルを共有できます。

プレゼンテーション中にレイアウトを変更できます。これについては、次のページを参照してください。

コール外でコンテンツを共有する

ローカル コンテンツの共有



適切なケーブルを使用してビデオデバイスにソースデバイスを接続し、スイッチにソースデバイスを接続し、スイッチがオンになっていることを確認して、共有をタップします。

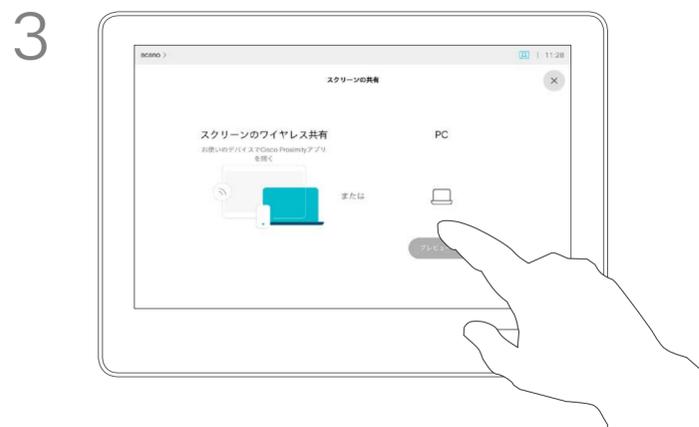


共有をタップして、デバイスの画面のコンテンツを表示します。

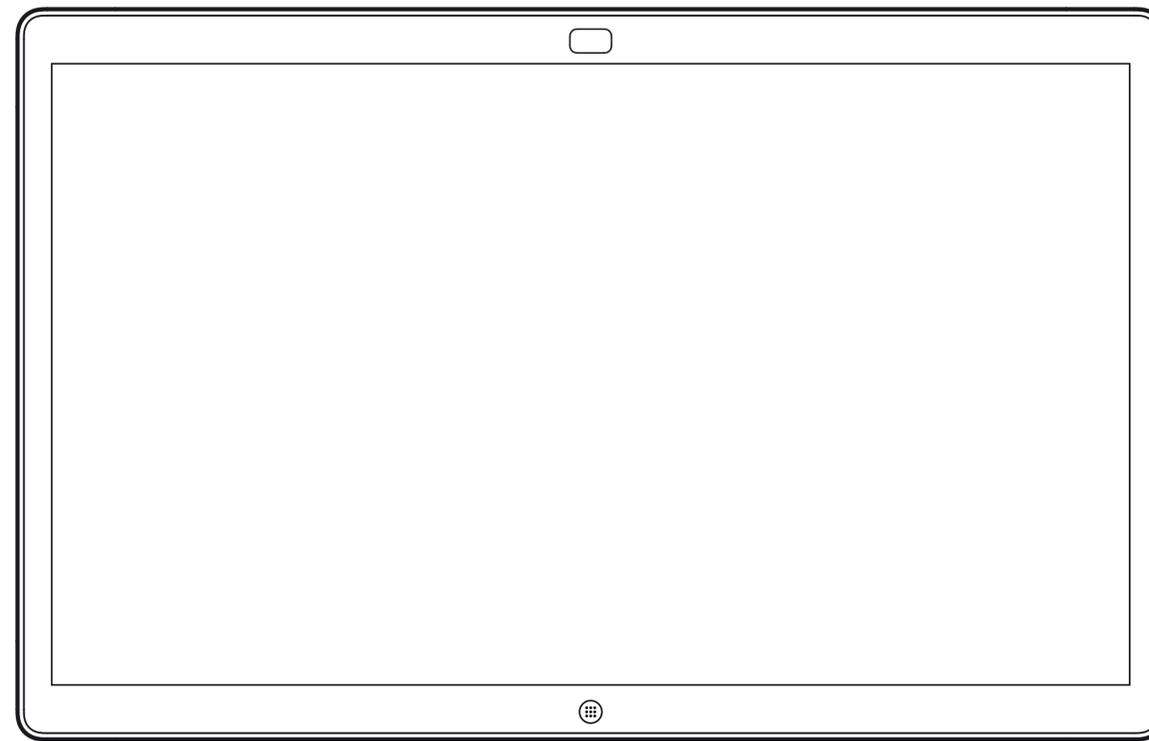
前の表示に戻るには、図のように右上隅の [X] をタップします。

お使いのビデオデバイスをローカルミーティングで使用して、コールの外部でコンテンツを提示および共有することもできます。

お使いのノートパソコンがインテリジェントな近接通信を持つようになっている場合は、デバイスをビデオデバイスとペアリングし、すぐに格納ファイルを共有できます。



セッションを終了するには、共有を停止をタップします。

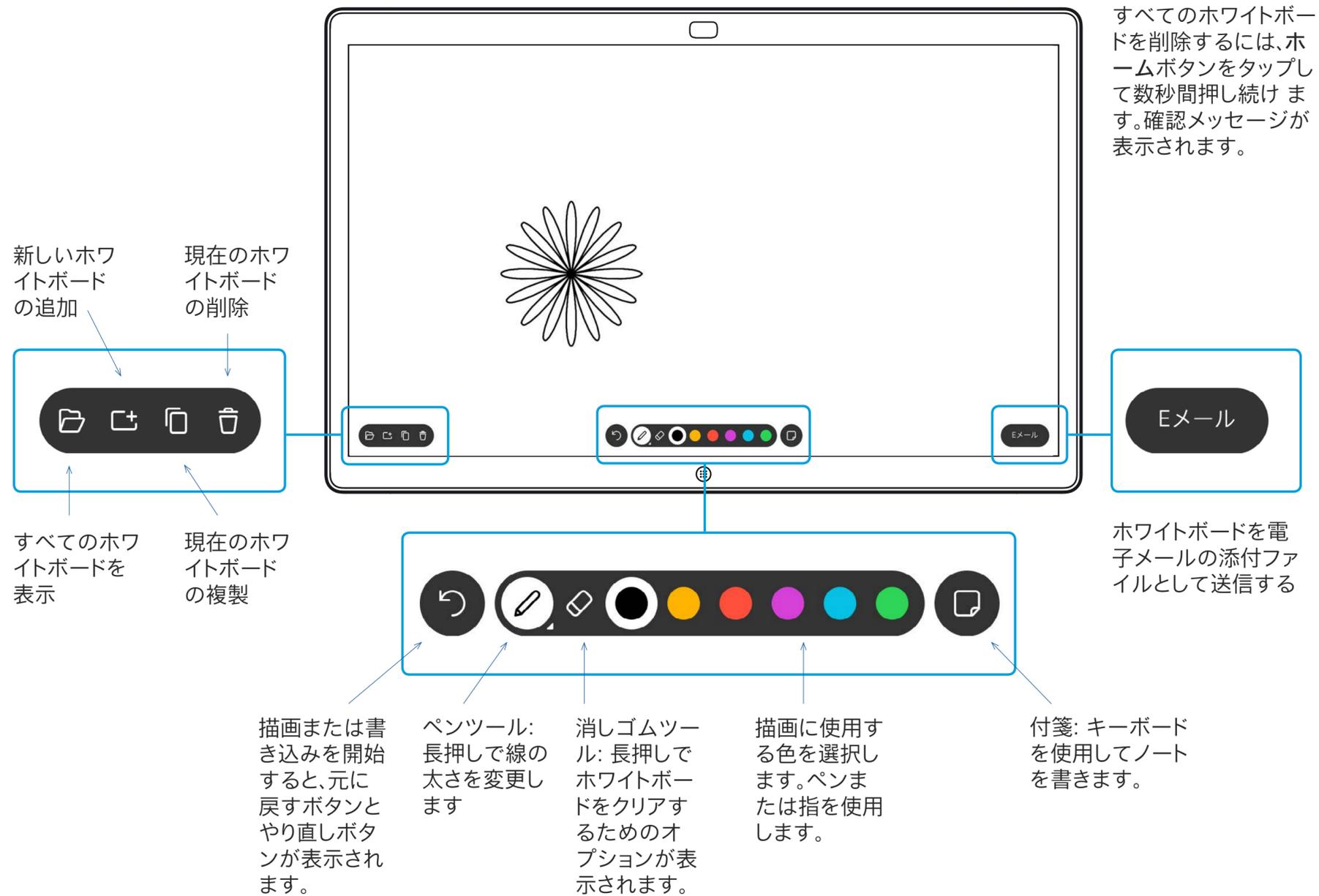


Webex Board

Webex Board でのコンテンツ共有

Webex Board をデジタルホワイトボードとして使用する

ホワイトボードについて



Webex Board は、基本的に、ビデオ通話機能を備えたデジタルホワイトボードです。

ホワイトボード機能にアクセスするには、ホーム画面 (ホームボタンをタップ) に移動し、ホワイトボードをタップします。

スタイラスまたは指を使用して書き込みと描画を行います。

ホワイトボードページのサイズは必要に応じて大きくなります。2本の指を使用してホワイトボードとピンチをドラッグすると、ズームできます。

ホワイトボードの図面を保存するには、そのホワイトボードを電子メールとして送信します。これを行うには、ビデオサポートチームが、電子メールサーバを使用できるように Webex Board を設定している必要があります。

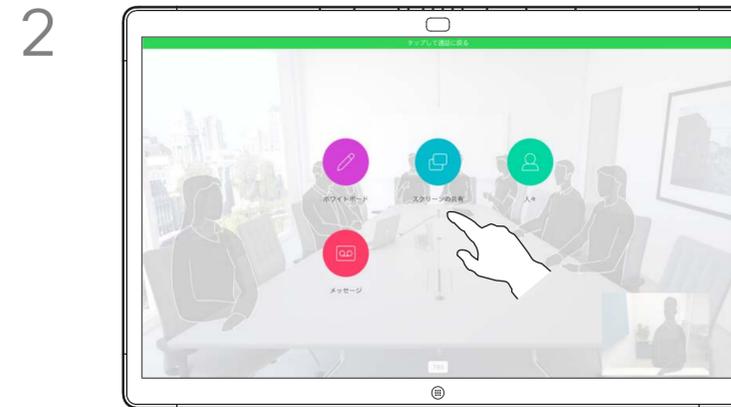
ホワイトボードは PDF 形式で共有されます。

格納ファイル共有: Webex Board 通話でのコンテンツ共有

コンテンツ共有について



1 ホームボタンをタップします。



2 青色の共有画面ボタンをタップします。
今すぐ通話に戻るには、画面の上部にある緑色のフィールド (タップして通話に戻ります) をタップします。



3 プレゼンテーションソースをケーブルまたは近接通信に接続し、共有を開始をタップします。これで、プレゼンテーションソースから選択した格納ファイルを共有できるようになりました。



4 プレゼンテーションを停止するには、共有の停止をタップします。

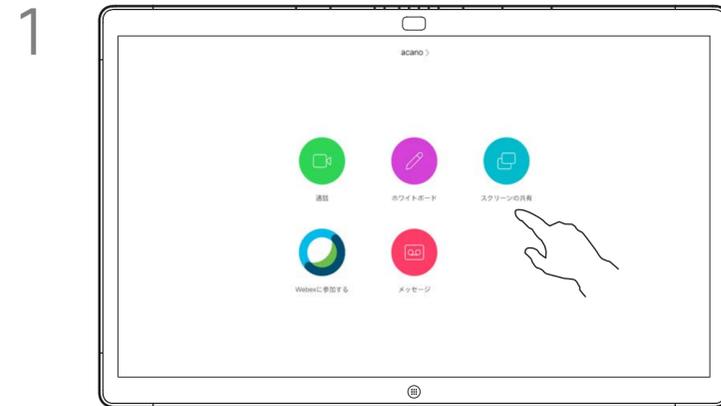
Webex Board は、ビデオ通話でプレゼンテーションを表示する機能をサポートしています。

お使いのノートパソコンがインテリジェントな近接通信を持つようになっている場合は、デバイスを Webex Board とペアリングし、ワイヤレスで格納ファイルを共有できるようになります。

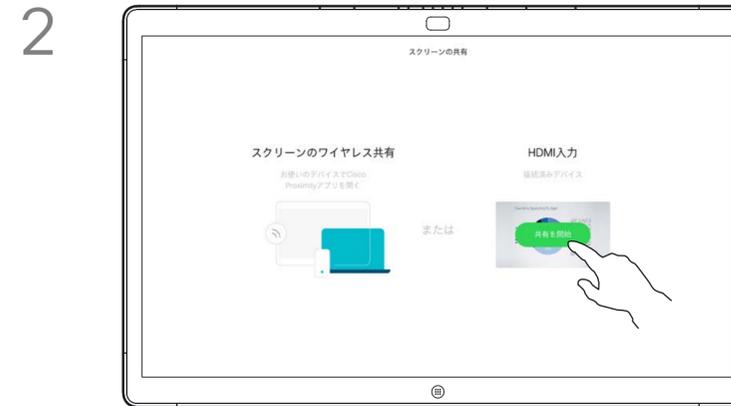
プレゼンテーション中に画面のレイアウトを変更することができます。詳細については、次のページを参照してください。

格納ファイル共有: Webex Board コール外でコンテンツを共有する

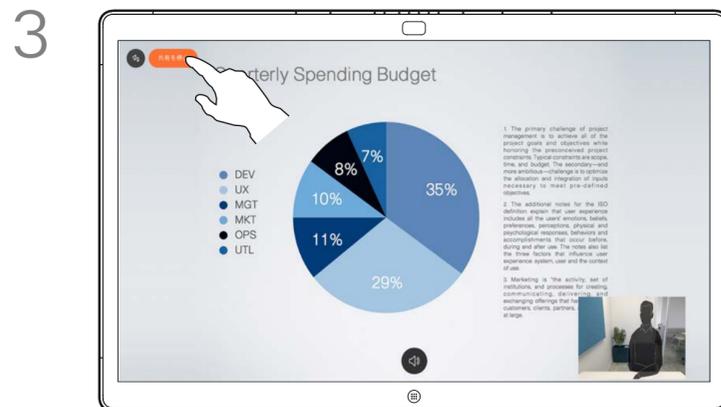
コンテンツ共有について



スクリーンの共有をタップします。



プレゼンテーションソースをケーブルまたは近接通信に接続します。これで、プレゼンテーションソースの選択した格納ファイルを共有できるようになりました。共有を開始をタップします。コンテンツを共有しない場合は、ホームボタンを押してホーム画面に戻ります。



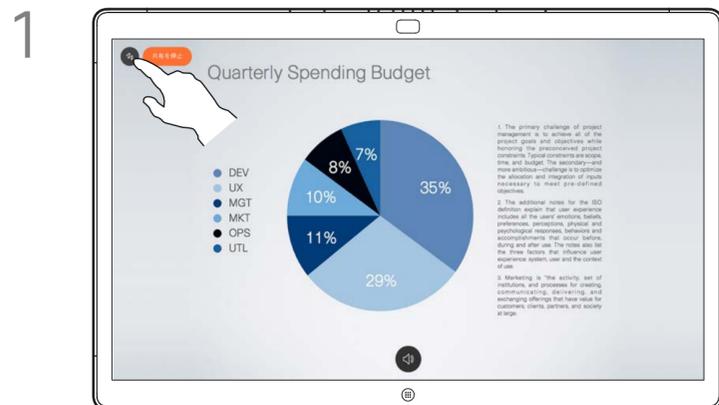
プレゼンテーションを停止するには共有を停止をタップします。

Webex Board では、外部ビデオ通話のプレゼンテーションをローカルに表示する機能がサポートされています。

お使いのノートパソコンがインテリジェントな近接通信を持つようになっている場合は、デバイスを Webex Board とペアリングし、ワイヤレスで格納ファイルを共有できます。

共有コンテンツに注釈を付ける

コメントについて

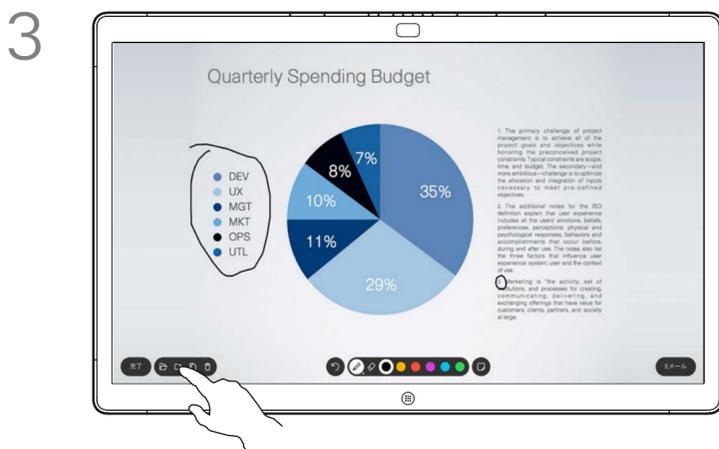


非通話時、前のページの説明に従ってプレゼンテーションを共有し、コメントする画像が表示されていることを確認します。

必要に応じて、画面をタップしてコメントアイコンを作成し、コメントアイコンをタップします。

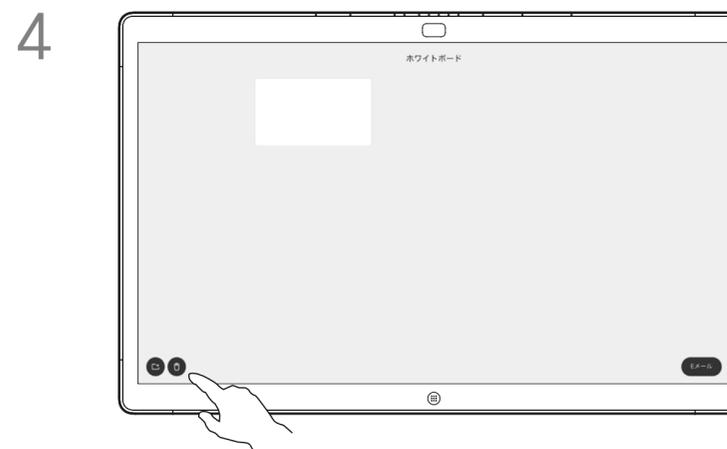


使用可能なツールを使用してコメントを作成し、完了したら完了をタップします。



プレゼンテーションを再開することも、完全に停止することもできます。

注釈付きイメージはホワイトボードページとして保存されます。図のようにタップすると、すべてのホワイトボードのサムネイルが生成されます。



別のホワイトボードを追加したり、既存のホワイトボードを削除したりすることができます。

ホワイトボードは、セッションが終了しても、電子メールを送信しない限り削除されます。詳細については、次のページを参照してください。

Webex Board では、外部ビデオ通話のプレゼンテーションに注釈を付ける機能がサポートされています。

画像に注釈を付けるように選択すると、その画像のスナップショットが生成され、注釈はプレゼンテーションに影響を与えません。

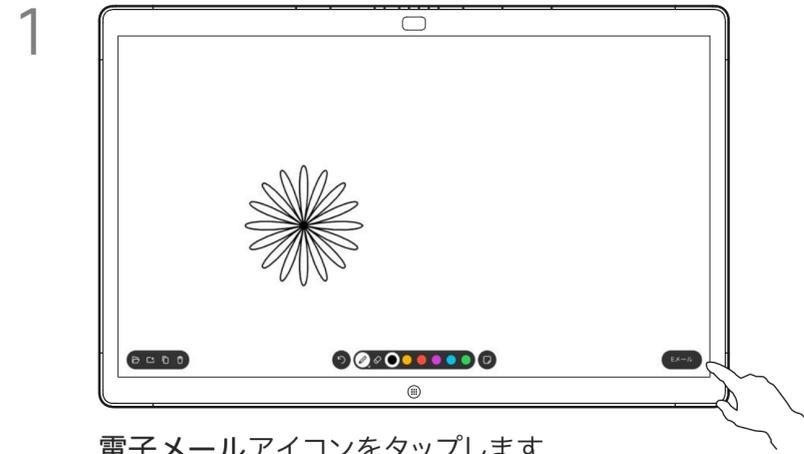
注釈を作成すると、注釈付きイメージがホワイトボードとなります。プライバシーの確保のために、ホワイトボードはデバイスから削除されます。

電子メールサーバを使用するためにビデオチームが Webex Board を使用するように設定されている場合、注釈を保持する必要がある場合は電子メールで送信できます。

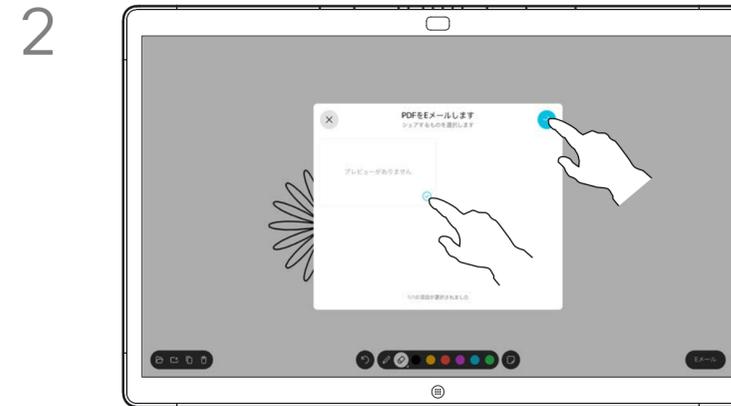
注釈は PDF 形式で共有されます。

注釈または描画をメールで送信する

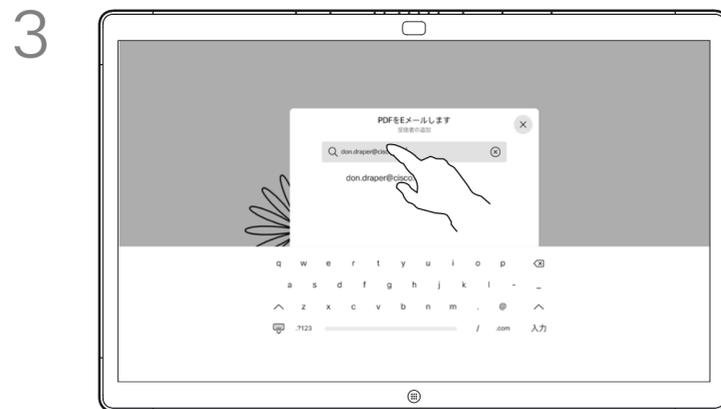
コメントについて



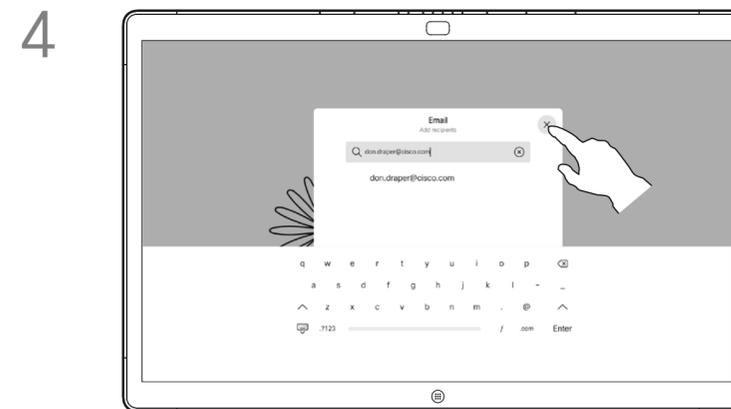
電子メールアイコンをタップします。



ホワイトボードページが複数ある場合は、1つを選択して電子メールで送信します。それから、次へをタップします。



タップして受信者を追加。



受信者を入力したら、図のようにタップして、電子メールを送信します。

電子メールサーバを使用するためにビデオチームが Webex Board を使用するように設定されている場合、1つのホワイトボードを電子メールの添付ファイルとして任意の受信者に送信できます。

ホワイトボードは PDF 形式で共有されます。

注意: これは、ホワイトボードセッション終了後にホワイトボードページを保存する唯一の方法です。

格納ファイル共有: Webex Board

有線タッチのリダイレクト

[Webex Board] 画面からラップトップを操作できます。これは、Windows 10 ラップトップを HDMI ケーブルと USB-C ケーブルを使用して Webex Board に接続している場合に機能します。この機能は、ドラッグアンドドロップ、描画プログラム、およびマップを含むタスクに適しています。

通話のリダイレクト機能は、ローカルで共有している場合または通話中に共有している場合に使用できます。

この機能は、Windows 10 でテストおよび検証されています。基本機能は、別の OS でも動作する必要があります。

制限事項：

- ・ タッチリダイレクトを使用しているとき、共有画面上でコメントを使用できません。
- ・ タッチリダイレクトを使用している場合、Webex Board の音量コントロールは利用できません。ラップトップの音量コントロールを使用します。
- ・ Webex Board にタッチ 10 コントローラが接続されている場合は、USB-C ケーブルが Board に接続されているときにセルフビュー (self-view) を動かすことはできません。

ブラウザのドラッグアンドドロップを有効にする

ブラウザでドラッグアンドドロップするためにタッチリダイレクトを使用するには、ブラウザ上でこれを有効にする必要があります。

- ・ Chrome: `chrome://flags/#touch-events`に移動し、有効に設定します。
- ・ Firefox: 設定に移動して `Dom.w3c_touch_events.legacy_apis.enabled = true`を設定します。
- ・ Edge: フラグに移動します。タッチイベントを有効にする = 常にオンに設定します。

Windows 10 ラップトップでタッチリダイレクトを使用する

1. タスクバーの日付と時刻の横にあるアクションセンターを選択し、タブレットモードをオンにして、ラップトップをタブレットモードに切り替えます。
2. HDMI ケーブルと USB-C ケーブルを使用して、ラップトップを Webex Board に接続します。Usb-C-USB-C ケーブルまたは USB-C-USB-A ケーブルを使用することができます。
3. **メモ:** USB-C-USB-A: より長いケーブルの長さに対応したケーブルがサポートされています。
4. タッチリダイレクトは、Webex Board が自動共有用に設定されている場合はすぐに使用できます。選択されていない場合は、ボードのユーザインターフェイスから共有を選択します。

タッチリダイレクトを使用中に Webex Board の他のアクティビティに切り替える場合は、Board の ホームボタンを押します。

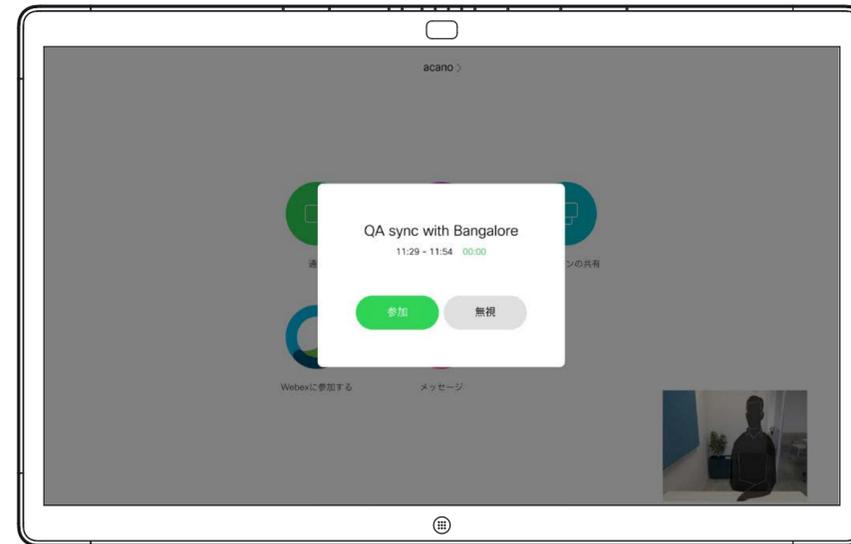
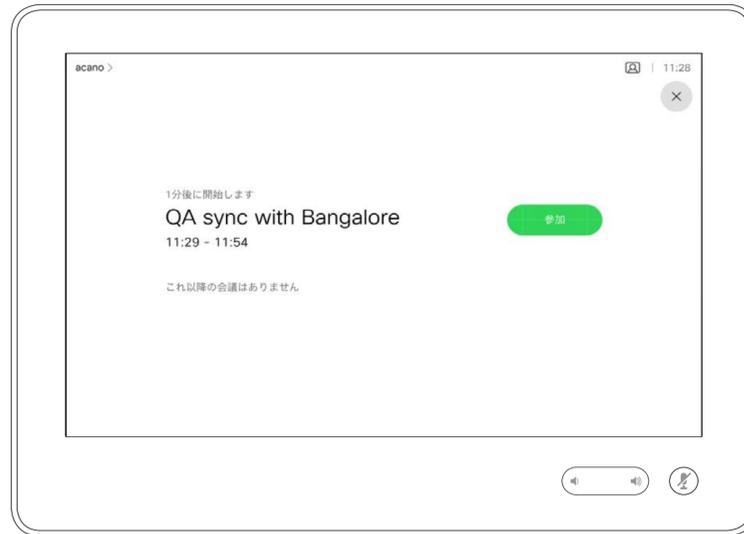
メモ: この機能は、S シリーズ Webex Boardでのみ利用できます。

ミーティングのスケジュール

ミーティングのスケジュールに参加する

ミーティングへの参加

左の Touch 10 (左下) または Webex Board を使用 (右下)



会議を開始しようとする、会議への参加を促すメッセージが表示されます。参加をタップします。

ビデオデバイスは、ビデオミーティングをスケジュールできる管理システムに接続されている場合があります。お使いのデバイスに、スケジュールされているミーティングが表示されます。

ミーティングに参加するには **参加** をタップします。

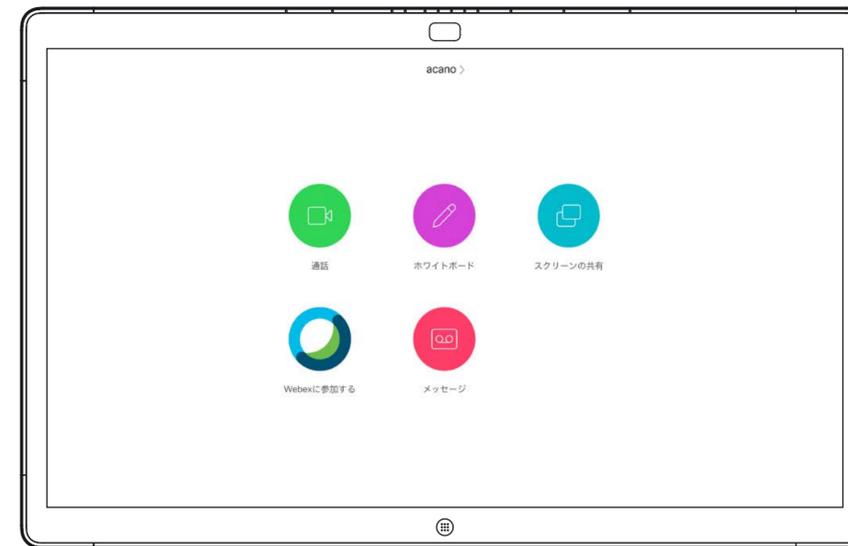
ミーティングがすでに開始している場合は、参加することができます。

[デバイス (device)] 画面にスケジュールされたミーティングが表示されると、デバイスはスタンバイからウェイクアップします。

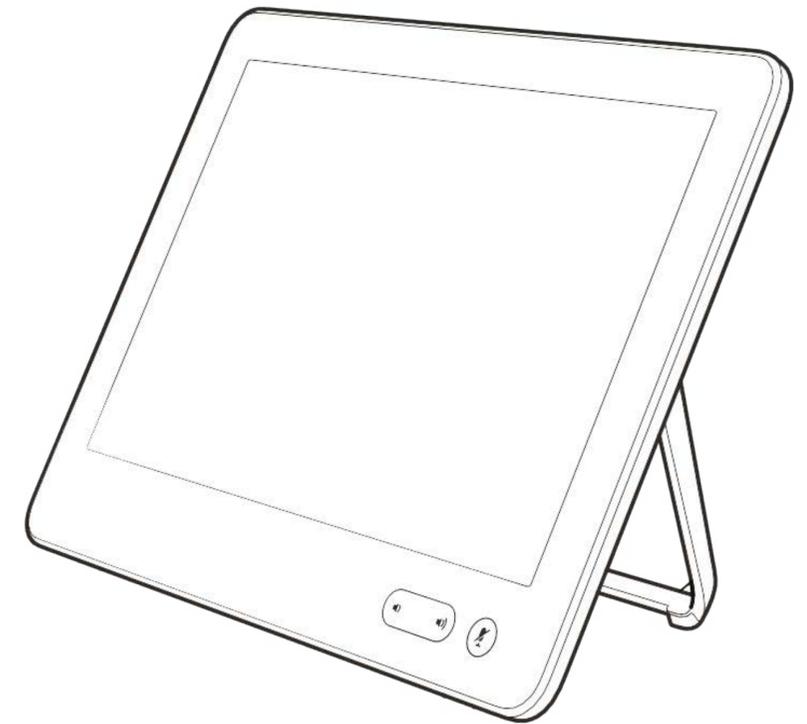
ミーティングのスケジュール
Webex 会議への参加

ミーティングへの参加

左の Touch 10 (左下) または Webex Board を使用 (右下)



ビデオデバイスは、Webex に接続されている管理システムに接続されている場合があります。**Webex への参加ボタン**をタップします。受信した招待にあるミーティング番号を入力するよう求められます。**参加**をタップしてミーティングに参加します。

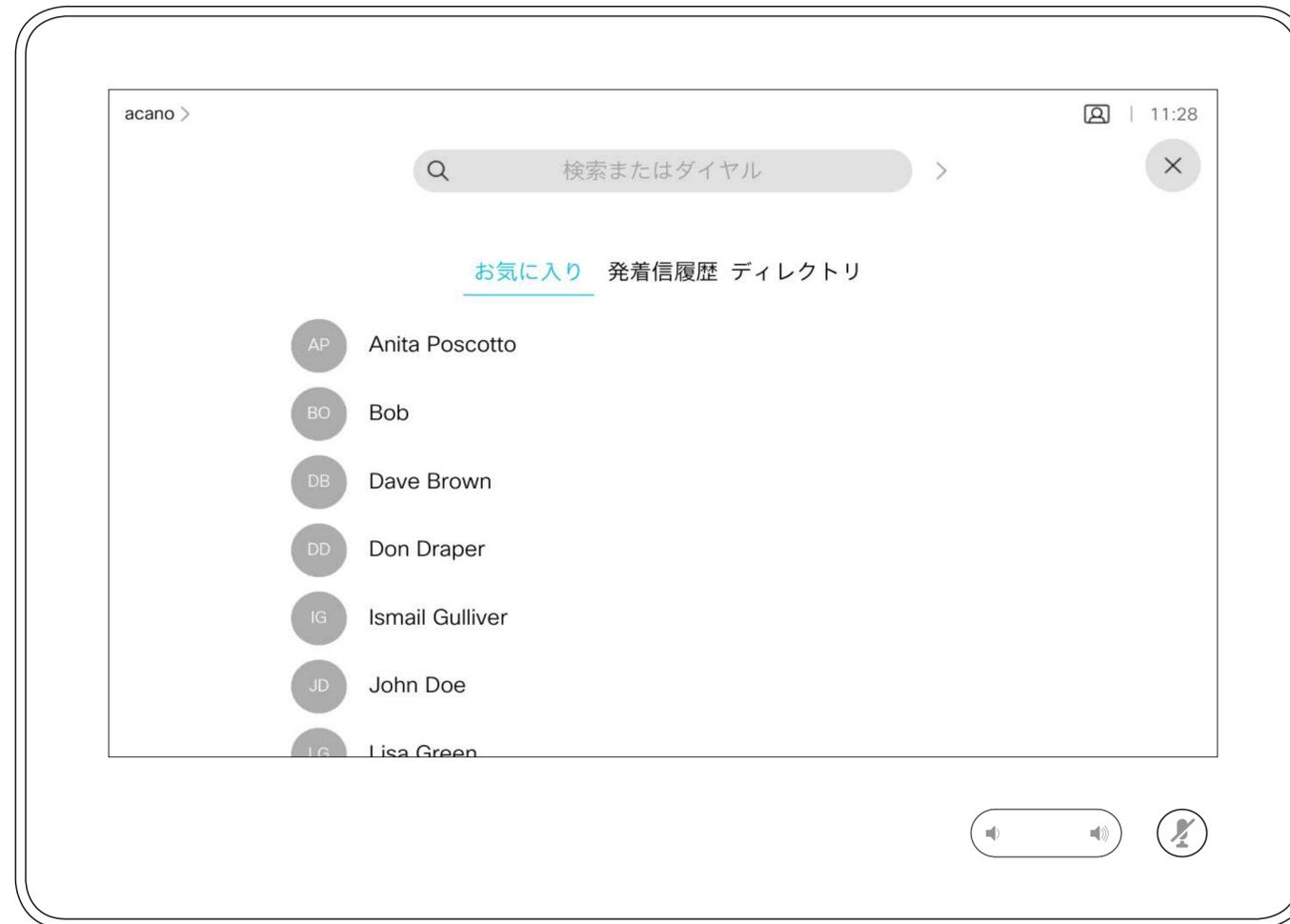


Touch 10 の連絡先

連絡先: Touch 10

お気に入り、発着信履歴、ディレクトリ

連絡先リストについて



連絡先リストは、次の 3 つの部分で構成されています。

お気に入り。これらの連絡先はユーザーによって配置されています。これらのエントリは、頻繁にコールするか、または迅速にアクセスする必要がある場合に使用します。

ディレクトリは通常、ビデオサポートチームによってデバイスにインストールされた社内ディレクトリです。

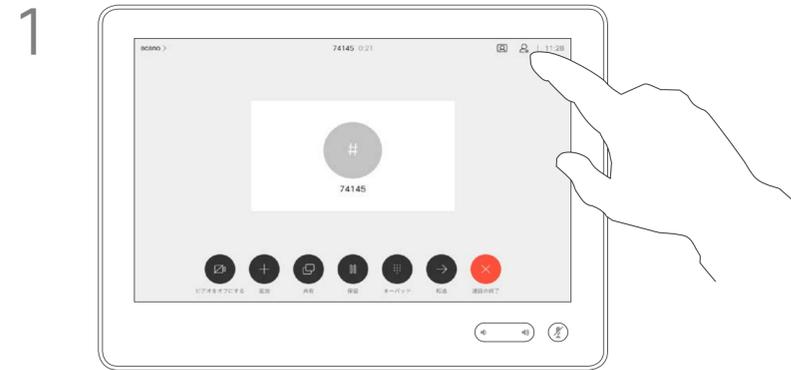
発着信履歴は、発信、受信、不在着信のリストです。

発着信履歴からのエントリの削除は、Web インターフェイスでのみ行うことができます。

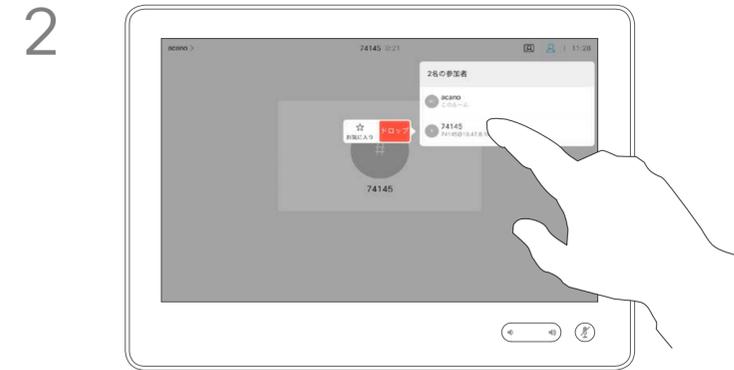
連絡先: Touch 10

通話中に お気に入り に追加する

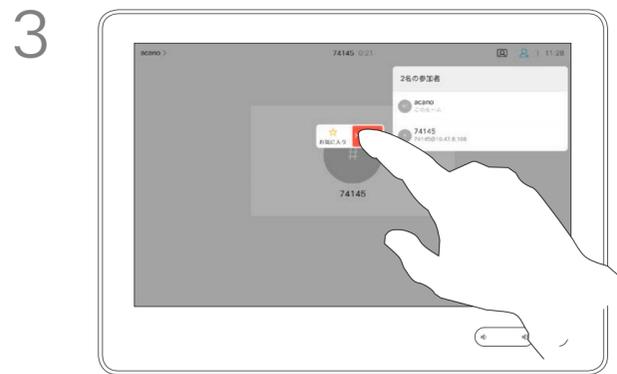
お気に入りについて



1 通話中に、図のように右上隅の参加者アイコンをタップして、参加者リストを呼び出します。



2 参加者のリストで、誰かをタップするとその人が [お気に入り] に追加されます。



3 お気に入りをタップします。



4 その参加者は[お気に入り]リストに追加されます(星印が金色に変わります)。

リストからエントリを削除するには、連絡先リストのお気に入りに移動して、この手順を繰り返します。

完了したらメニュー以外の場所をタップします。

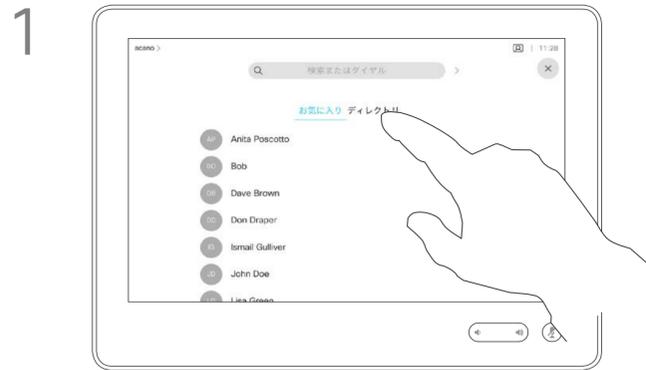
お気に入りは、頻繁に通話する、または簡単にアクセスしたい相手を含む連絡先リストです。

お気に入りは、発着信履歴または ディレクトリリストから選択するか、手動で入力します。

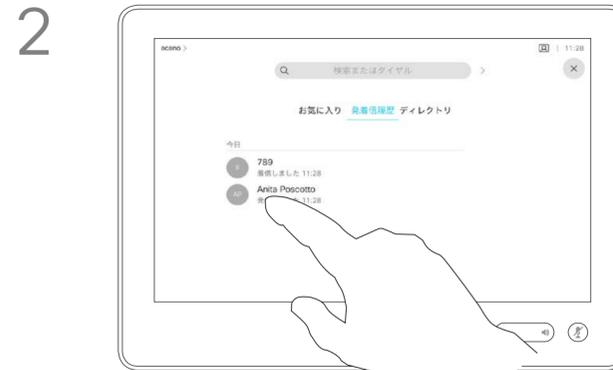
連絡先: Touch 10

誰かを非通話時にお気に入りに追加する

この機能について



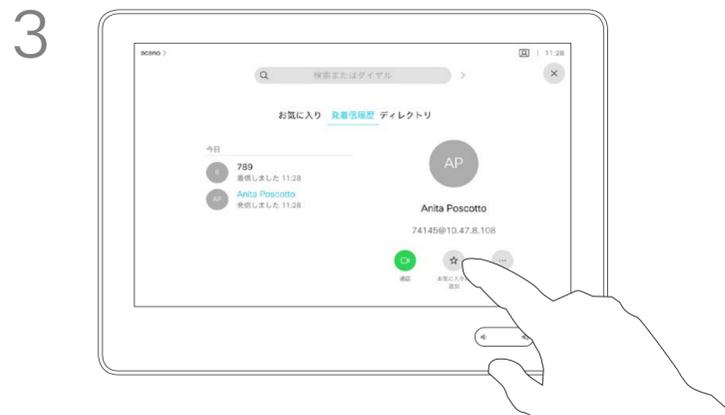
通話中でない場合は、通話 (非表示) をタップして、図のように連絡先リストを開きます。[発着信履歴] または [ディレクトリ] をタップして、[お気に入りに] に追加するエントリを探します。



エントリをタップし、[お気に入りに] に追加します。上記の画面が開きます。

[お気に入り] は、頻繁に通話する、または簡単にアクセスしたい相手を含む連絡先リストです。

[お気に入り] は、[発着信履歴] または [ディレクトリ] リストから選択するか、手動で入力できます。



お気に入りに追加 をタップします。これで、エントリが [お気に入りに] に追加されました。



図のように、[お気に入りに] が金色の星印で表示されます。

[お気に入りに] リストからエントリを削除するには、この手順を繰り返します。

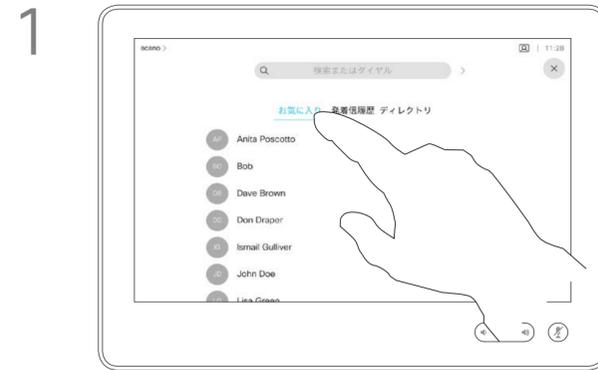
このメニューを終了するには、図のように [X] をタップします。

連絡先: Touch 10

既存のお気に入りを編集する

この機能について

この機能を使用すると、お気に入りをいつでも更新することができます。



図のように、発信(図なし)をタップして、[連絡先]リストを呼び出します。お気に入りのリストにアクセスするには、お気に入り をタップします。



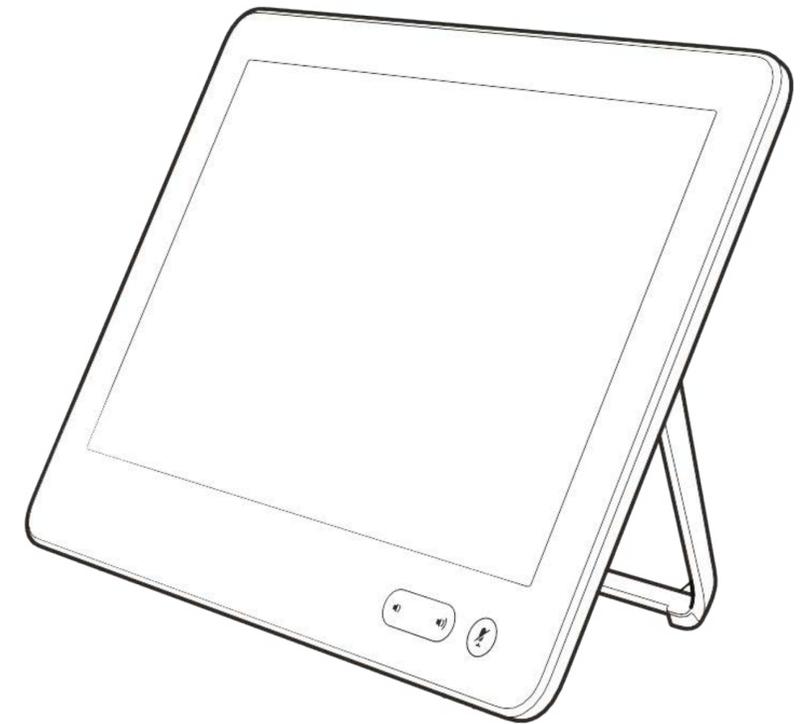
[お気に入り] をタップして編集します。これにより、オプションが表示されます。ここで、その他をタップします。



お気に入りの編集をタップします。



お気に入りのエントリを編集して、保存をタップして変更を適用し、終了します。変更を適用しない場合は、キャンセルをタップします。



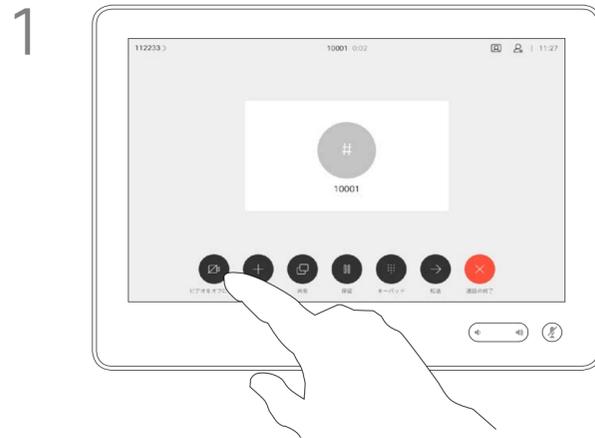
カメラ

カメラ: Touch 10

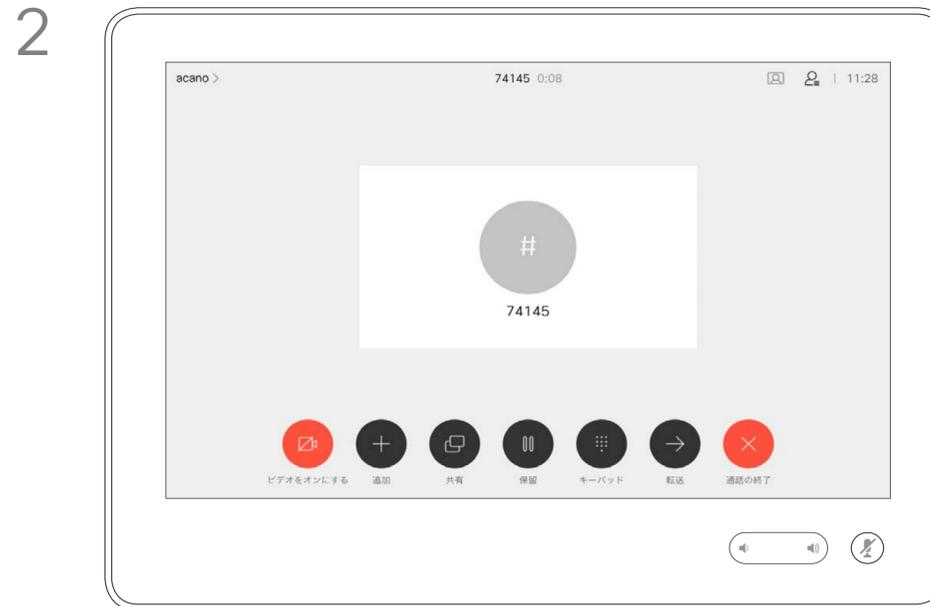
カメラをオンまたはオフにする (Touch 10)

ビデオ オフについて

ビデオの電源オフ機能は、機械的にブロックするオプションがないデバイスで、カメラからのビデオ送信が制御できるように設計されています。



図のように ビデオをオフにする をタップします。



アイコンが赤色に変わり、デバイスからビデオが送信されないことを示します。この機能を無効にするには、もう一度タップします。

カメラ: Webex Board

カメラをオンまたはオフにする (Webex Board)

ビデオ オフについて

ビデオの電源オフ機能は、機械的にブロックするオプションがないデバイスで、カメラからのビデオ送信が制御できるように設計されています。

1



必要に応じて画面の任意の場所をタップし、画面の下部に表示されるボタンを表示します。

2

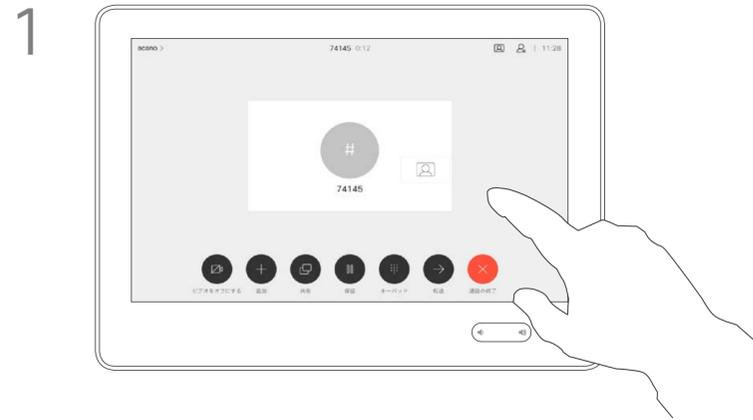


図のようにカメラボタンをタップします。もう一度タップして、発信ビデオを再度オンにします。

カメラ: Touch 10

セルフビューの PiP の移動 (Touch 10)

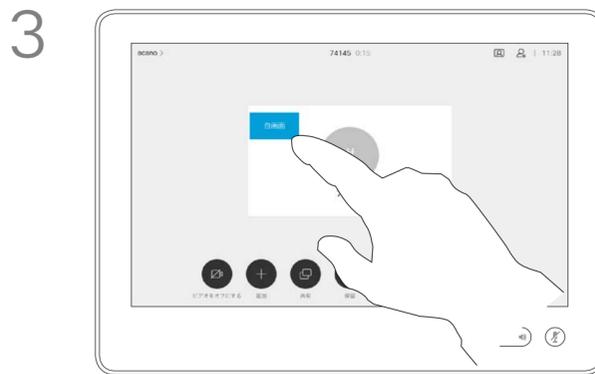
セルフビューを移動する理由



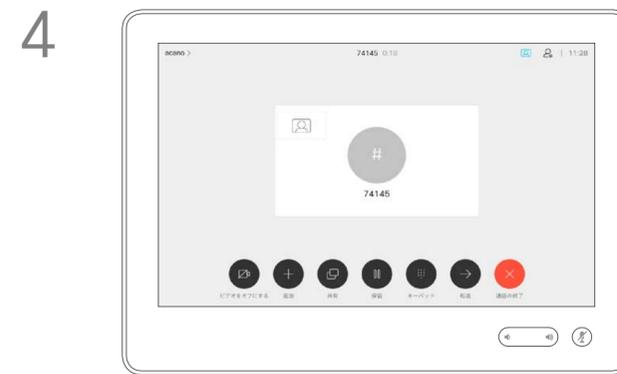
1
セルフビュー画像をタップして長押しします。



2
セルフビューの画像が青色に変わります。セルフビューの画像の利用可能な代替位置が表示できます。画像をタップし続けます。



3
画像を新しい位置にドラッグします(ここでは左上隅に表示します)。



4
画面から指を離して、画像を公開します。セルフビューの画像が新しい位置に移動しました。

セルフビューには、ビデオデバイスから他のユーザに見えるものが表示されます。これを使用すると、他の参加者に見せるべき適切な画面が見えていることを確認できます。

セルフビューは、PiP(ピクチャ イン ピクチャ)として表示されます。

スケジュール中に、セルフビューをアクティブにしたいときがあります。たとえば、画面に自分を表示し続ける場合です。

セルフビューの現在の位置により、画面上で画像の重要な部分が見えなくなる場合があります。移動することもできます。

カメラ: Webex Board

セルフビューの PiP の移動 (Webex Board)

セルフビューを移動する理由

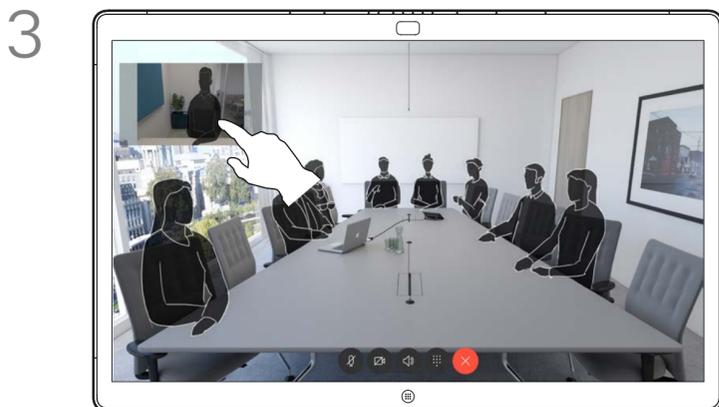


セルフビューの画像を固定しない限り、そのボタン行が表示されている場合にのみ、セルフビューが表示されます。画面をタップして、これらのボタンを作成します。セルフビューを固定するには、右のテキストを参照してください。

セルフビュー画像をタップして長押しします。



新しい位置へのドラッグを開始します。



画面から指を離します。



セルフビューの画像が新しい位置に移動しました。

セルフビューには、ビデオデバイスから他のユーザに見えるものが表示されます。これを使用すると、他の参加者に見せるべき適切な画面が見えていることを確認できます。

セルフビューは、PiP(ピクチャ イン ピクチャ)として表示されます。

スケジュール中に、セルフビューをアクティブにしたいときがあります。たとえば、画面に自分を表示し続ける場合です。

セルフビューの現在の位置により、画面上で画像の重要な部分が見えなくなる場合があります。移動することもできます。

セルフビューを固定する

セルフビューの画像を生成するには、画面をタップします。

セルフビューの画像自体をタップします。Pin のセルフビューをタップします。

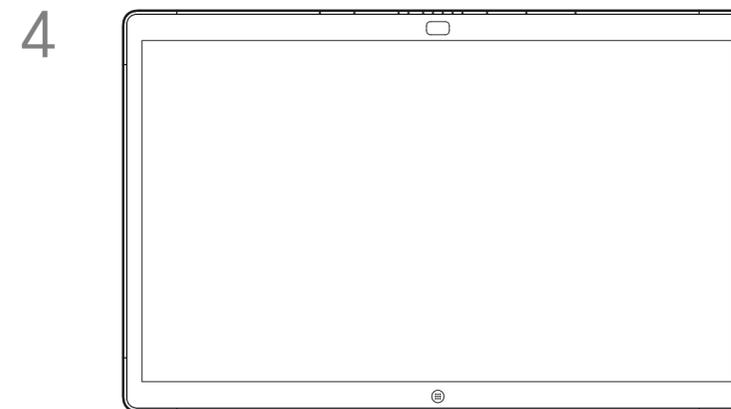
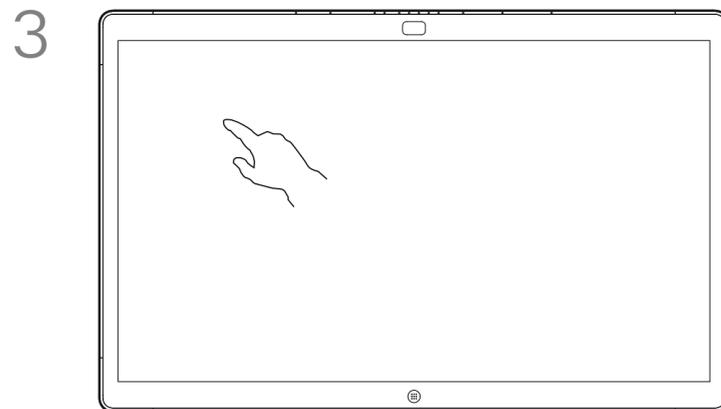
固定を解除するには、セルフビューの画像をタップして、固定解除をタップします。

タッチ 10 がボードに接続されている場合は、セルフビューを固定することはできません。

カメラ制御 手動カメラ制御



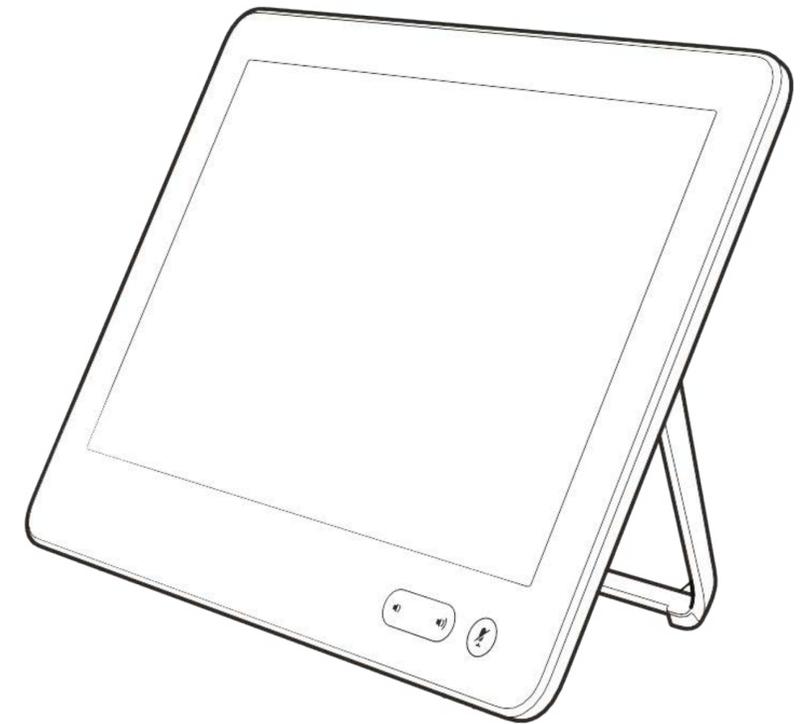
セルフビューの画像を生成するには、画面をタップします。



カメラ位置を変更する理由

デスク Pro が最適な概要を自動的にフレームにします。状況によっては、フレーミングを調整する必要がある場合があります。

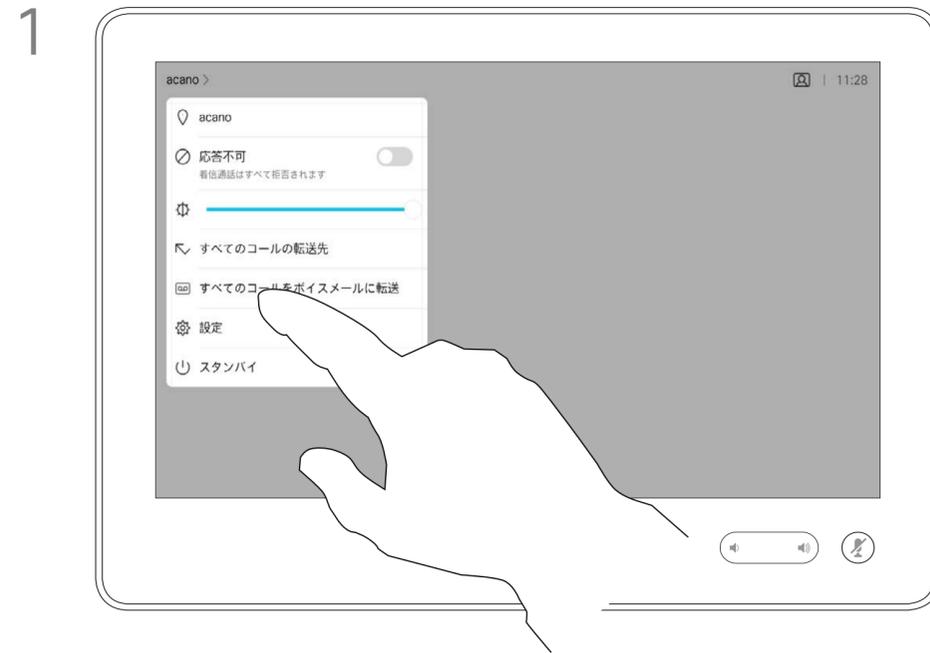
デジタルズームは 5 倍までです。



設定

設定: Touch 10 アクセス設定

バージョン情報管理



設定メニューから、デバイスの情報を確認したり、設定をいくつか変更することができます。使用可能な設定は、管理者によって制限されている場合があります。

着信音と音量を変更したり、デバイスを再起動、デバイス情報を確認することができます。

利用可能な設定は、お使いの製品と管理者によって有効にされた機能によって異なります。



アメリカ本部
Cisco Systems, Inc.
San Jose, CA

アジア太平洋本部
Cisco Systems (USA) Pte. Ltd.
シンガポール

ヨーロッパ本社
Cisco Systems International BV Amsterdam,
オランダ

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号はシスコの Web サイト(www.cisco.com/go/offices)をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)